SHARP®

取扱説明書

ハードディスク一体型
DVDレコーダー

形名 DV-HR400 (ディー ブイ エイチ アール)

2. 操作編

操作に入る前に別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 をご覧ください。

G-CODE®

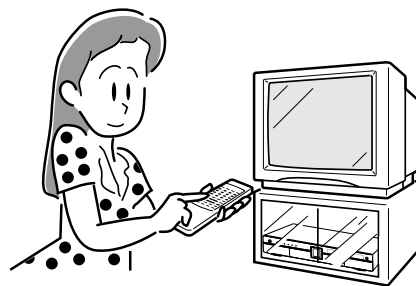
Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。

G-GUIDE®

Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 の「安全にお使いいただくために」(6ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 1. 接続・準備編 は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

- お客様登録のご案内
  お買い上げいただきました製品につきましては「お客様登録」をお願いいたします。詳しくは、1. 接続・準備編 の裏表紙をご覧ください。

本機の特長

電子番組表(EPG)で楽々予約、最高約48倍速の高速ダビングを実現したハードディスク一体型DVDレコーダー『DV-HR400』

1 録画した映像が短時間でダビングできる『48倍速高速ダビング』

ハードディスクからDVDへ最大約48倍速の高速ダビング※1に対応しておりますので、映像ライブラリ作りが快適に楽しめます。また、ダビングの開始時刻を予約できる当社独自の「ダビング予約」機能を採用しておりますので、深夜や外出中の時間帯を効率的に使ってダビングできます。

※1 高速ダビングするには、DVD−RWは、Ver.1.1/2×かVer.1.2/2-4×、DVD−Rは、Ver.2.0/4×かVer.2.0/8×に準拠したディスクをご使用ください。ただし、DVD−RWのVer.1.1/2×、DVD−RのVer.2.0/4×を使用した場合はそれぞれ最大約12倍速、約24倍速となります。

2 5種類の記録型DVDディスクが再生可能な『DVDマルチ再生』

DVD−RW／−R／＋RW※2／＋R※2に加えて、DVD−RAM※3の再生にも対応。
友人から借りてきたDVDディスクなど、フォーマットを気にせず視聴できます。

※2 ビデオフォーマットで記録し、かつファイナライズされたもののみ再生可能です。
※3 4.7/9.6GB Ver.2.0で他のDVDレコーダーのVR方式で録画されたディスクです。(DVD-RAM再生時は、ディスクをカートリッジから取り出してご使用ください。)
※2,3 DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMに記録されている番組は、HDDへダビングすることはできません。

3 録画予約が簡単にできる『電子番組表(EPG)』搭載

画面上に表示されるテレビ番組表で最大8日分の放送予定番組を確認可能です。その中から録画したい番組を選ぶことで簡単に録画予約ができます。番組の検索は、映画·音楽など、好きなジャンルを指定する「ジャンル検索」、俳優やミュージシャンの名前など、お目当てのキーワードを指定する「キーワード検索」が可能です。また、録画した番組には自動的に番組タイトル名が記録されますので、検索や保存に大変便利です。

※4 Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
『Gガイド』とは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.が知的財産権を保有する電子番組表(EPG)技術「G-GUIDE」をベースに、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイド(IPG)が日本国内で運用する電子番組表(EPG)サービス。米Gemstar-TV Guide International, Inc.は日本国内における地上波アナログ放送型Gガイドデータ放送をIPG社に委託し、現在TBS((株)東京放送)系列を中心に全国30地区31放送局から行われております。

4 高画質・高音質設計

① **VBR(可変ビットレート)記録**
動きの速い／遅いなど、映像の内容に応じて、シーン毎にビットレート(データ量)を変えることにより、最適な高画質を実現します。(ハードディスク・DVDの全モードで採用)

② **充実の再生ノイズリダクション**
『デジタルノイズリダクション』輝度信号や色信号に含まれるノイズを除去し、映像のざらつき感を抑えます。
『ブロックノイズリダクション』スポーツ番組など、動きの激しい映像で見られるブロックノイズを低減します。
『モスキートノイズリダクション』画像の輪郭部分等で生じる、ちらつきノイズを低減します。

③ **リニアPCM記録**
高音質のリニアPCM記録に対応※5していますので、音楽番組などをクリアな音質で再現します。
※5 XPモードのみ対応

5 早見・早聞き視聴

音声付きで1.5倍速再生が可能です。長時間録画した番組を手早くチェックできます。

6 32段階マニュアルレート録画

録画モードは、高画質(XP)・標準(SP)・2倍(LP)・3倍(EP)の基本4段階を含む全32段階から選択できますので、ディスクの空き容量に応じて、最適な画質で録画できます。

7 充実の編集機能※6

① **プレイリスト編集**
録画したタイトル(オリジナル)はそのままに、オリジナルの中から好きなシーンを選んでプレイリストにすることができます。
② **チャプター分割／サムネイル一覧表示**
タイトルを複数のチャプターに分割できます。編集画面のほか、通常の録画・再生中でも可能です。分割したあとは、チャプター単位で画面リスト(サムネイル)表示が可能です。
③ **フレーム単位編集**
編集ポイントは、フレーム単位で※7指定できます。
また、フレーム編集する際には、フレーム単位のカウンターが表示されますので、編集の目安になります。
④ **シーン消去**
編集画面で、消去開始点・終了点を選び、消去可能です。
⑤ **タイトル・チャプター一括消去**
1度再生したなど、不要になったタイトルやチャプターは、画面リスト(サムネイル)からまとめて選んで、一括消去できます。
⑥ **編集取消(アンドゥ)機能※8**
編集中に誤って消去してしまったときなどに、編集前の状態に戻すことができ、安心して編集作業ができます。

※6 ハードディスクおよびDVD－RWのVRフォーマットで記録したタイトルでのみ可能です。
※7 フレーム単位で編集されたタイトル・チャプターは、DVD－RW／Rのビデオフォーマットには高速ダビングできません。
※8 直前の操作の1回のみ有効です。編集画面を終了したあとは、編集取り消しできません。

8 ハードディスクならではのタイムシフト視聴・追いかけ再生・同時録再

①**タイムシフト視聴**
番組を視聴中に突然の電話・・・・。
そんなときワンタッチで放送中の番組を一旦停止し、あとからゆっくり続きを見ることができます。
②**追いかけ再生**
予約録画の途中に予定より早く帰宅・・・・。
そんなときも、録画終了を待たずに番組を最初から見ることができますので、時間のロスもなく、お気に入りのドラマがすぐに視聴できます。
③**同時録再**
ハードディスクへの録画中でも、すでに録画されている別番組やDVDの再生が楽しめます。

① ハードディスク(HDD)への録画
任意の録画モード(XP、SP、LP、EP、MN)で録画することができます。
録画したタイトルは、さまざまな編集ができます。

② DVDへの「VRフォーマット録画」
任意の録画モードで録画することができます。
ハードディスク(HDD)への録画と基本的には同じ方式ですが、録画したディスクはDVD-RW対応のDVDプレーヤーでのみ再生できます。また、BSデジタルチューナー等を接続し、デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。
「1回だけ録画可能」の番組を録画するときは、DVD-RW(CPRM)対応ディスクをご使用ください。

③ DVDへの「ビデオフォーマット録画」
任意の録画モードで録画することができます。
市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。
(ただし、編集機能には大きな制限があります。また、デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組を録画することはできません。)

● ハードディスク(HDD)やDVDへの録画で、おもにできること／できないこと

	ハードディスク(HDD)	DVD	
		VR録画	ビデオ録画
放送録画	○	○	○
録画一時停止	○	○	○
二ヶ国語音声記録	○※1	○	×※3
追いかけ再生	○	×	×
同時録再	○	○	○
スーパーピクチャー	○	○	○
バーチャルサラウンド	○	○	○
任意のチャプター設定	○	○	×
シーン消去	○	○	×
チャプター消去	○	○	×
プレイリスト編集	○	○	×
フレーム単位編集	○※1	○	×
シームレス再生	○	○	×
高速ダビング	○※2	○	×
プログレッシブ再生(525i→525p)	○	○	○

※1 高速ダビング優先「しない」に設定しているとき。
※2 ビデオフォーマットのDVDへダビングするときは、高速ダビング優先を「する」に設定しているときのみ高速ダビングが可能。
※3 二ヶ国語音声設定(**100**ページ)で設定されている「主音声」または「副音声」が記録されます。

もくじ

別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」に記載されている「安全にお使いいただくために」(6ページ)は、使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をお読みください。

ページ

はじめに 2

ページ

放送を楽しむ 22

録画する/ダビングする 28

ページ

再生する 58

編集する 74

ディスクを管理する 90

各種設定をする 98

その他 110

この取扱説明書の見かた

本書で使われているマークについて

HDD ･････････････････ 説明している機能がハードディスク（HDD）で働くことを表しています。

DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット ･･･ 説明している機能がDVD-RWディスクで働くことを表しています。

- VRフォーマット　：VRフォーマットで録画するとき、またはVRフォーマットで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
- ビデオフォーマット：ビデオフォーマットで録画するとき、またはビデオフォーマットで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。

DVD R ････････････････ 説明している機能がDVD-Rディスクで働くことを表しています。

DVD VIDEO ････････････ 説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。

ビデオCD ････････････････ 説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。

音楽用CD ････････････････ 説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。

本書内のイラストや説明文章について

画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なる場合があります。

おしらせ

- 操作や設定時の制限事項や注意する内容について説明しています。

- 知っておくと便利な補助説明です。

ご 注 意

- 特に気をつけていただきたい内容について説明しています。

ハードディスク（HDD）について

本機には、録画・再生用のハードディスク（以下「HDD」といいます。）**が内蔵されています。**
HDD自身や、HDDの内容が損なわれたり、動作が中断したり、ノイズが記録されたりする場合がありますので、設置時や使用時は以下のことにお気をつけてください。

- 振動や衝撃を与えない
- 本機後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところに置かない
- 温度差の激しいところに置かない
  → 温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき」が起こる場合があります。本機内部に「つゆつき」が起こったまま使うと、HDDに傷が付き、故障の原因になります。室温の温度変化は、毎時10℃以下（1時間あたりの温度変化が10℃以内）に保つことをおすすめします。
- 湿度の高いところに置かない
- 水平に置き、傾けない
- 電源が「入」のときは、電源プラグをコンセントから抜いたり、本機を設置してある場所のブレーカーを落としたり、本機を動かしたりしない
  → 動かすときは、電源が「切」（電源ボタンの待機ランプが赤点灯）の状態で電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

HDDの故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■ 停電などが起こったときは

- 録画中、または録画予約中に停電が起こったときは、録画中の番組が損なわれる場合があります。
- 再生中の内容が損なわれる場合があります。

■ 大切な録画のために

HDDが故障すると、HDDに記録された内容が失われることがあります。保存しておきたい内容はDVD-RWやDVD-Rに複製や移動をしておくことをおすすめします。

おしらせ

- ハードディスクエラーを示すメッセージ（「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」など）が表示されたときなど、HDDが故障した場合、ご自身でHDDを交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。また、データの修復は不可能です。再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/Rディスクに録画しなおしたうえで、お買い上げの販売店、またはもよりの「シャープ修理相談センター」（**120**ページ）にご連絡ください。

録画方式について

■ HDDでは効率よく録画を行うために可変ビットレート方式（VBR）で録画を行います。可変ビットレート方式では、以下のようなことがおこる場合があります。

可変ビットレート方式では、HDDの残量表示に比べて、録画できる残量が増減することがあります。

- HDDの残量表示が少ないときはあらかじめ不要な番組を消去し、残量に余裕がある状態で録画してください。
- 番組を消去しても、消去した時間分の残量が増えないことがあります。新しく録画するときには、残量に余裕のある状態で録画してください。

その他、本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

録画できない映像について

- 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、その時点で録画が一時停止状態になります。複製禁止記号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

ハードディスク操作(録画・再生・タイムシフト視聴など)について

- 寒いところ（温度の低い場所）でご使用になる場合、電源を「入」にした後、HDDの準備が完了するまでは、放送視聴のみの動作となります。タイムシフト視聴や録画、録画リストの表示、録画番組の再生はできません。HDDの準備ができるまでお待ちください。

初期化について

- HDDに録画した映像は、初期化をすると全て消去されます。大切な録画はDVD-RW/Rにダビングしておきましょう。

コピーコントロール(制御)情報について

コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。
「録画禁止」の番組は、録画することができません。
HDDから「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RWディスクへダビングする場合は、映像をコピーするのではなく、HDDからDVD-RWへ映像を移動します。（HDDの録画内容は消去されます）

DVDについて

本機で使用できるディスク

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画できます。（8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。）
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合しています。「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入った、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。また、再生できても、画質・音質の保証は致しかねます。

	ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.0	VRフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層
		Ver.1.1 (CPRM対応) *1 Ver.1.1/2× (CPRM対応) *1 Ver.1.1 Ver.1.2/4× (CPRM対応) *1	VRフォーマット ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	
	DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4× /8×	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	DVD-RW	Ver.1.1 (CPRM対応) Ver.1.1/2× (CPRM対応) Ver.1.1	ビデオフォーマット（JPEG）*2	静止画（JPEGファイル）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層
	DVD+R/DVD+RW		ビデオフォーマット（ファイナライズ済みのディスク）	音声＋映像（動　画）	12cm盤
	DVD-RAM カートリッジからディスクを取り出せるタイプ	4.7/9.6GB Ver.2.0	VRフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤
	ビデオCD		ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-R/CD-RW		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
			ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	
			JPEG	静止画（JPEGファイル）	

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。詳しくは「コピーコントロール（制御）情報について」**11**ページをご覧ください。
*2　当社製DV-HRD10/HRD1/SR200で記録し、ファイナライズされたものに限り再生できます。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生はできません。

再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。
また、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は故障の原因となりますので再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、
PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ

■本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、再生できないことがあります。

ディスク	内容
DVDビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク
DVD-RW DVD+RW	データが記録されていないディスク
	ビデオフォーマットのディスクに静止画（JPEGファイル）と動画が混在している場合は、静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
DVD-RAM	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
DVD-R DVD+R	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
音楽用CD	著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。
	本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。
CD-R CD-RW	データが記録されていないディスク
	ファイナライズされていないディスク
	ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）のデータが記録されたディスク
	音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVDビデオの再生について

- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機ではリージョン番号「2」または「ALL」と表示されているディスクが再生できます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容に従って操作してください。
- 96kHz（LPCM）音声で記録されているDVDビデオを再生したとき、出力される音声は48kHzの音声となります。

DVDビデオのパッケージに表記されているマーク

音声トラック数: 音声トラック数や音声記録方式を表します。

1:英　語（オリジナル）ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド
2:日本語（吹　替）ドルビーデジタル・5.1chサラウンド

画面サイズ:記録されている画面サイズを表します。

16:9 LB シネマスコープサイズ

収録時間:映画などの、収録時間を表します。

約166分

字幕:記録されている字幕の種類を表します。

1:日本語字幕
2:日本語吹替用字幕

リージョン番号:再生可能地域番号を表します。

NTSC 日本市場向

録画用ディスクの種類

本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。
必ず「for VIDEO」、「for General」または「**録画用**」の表記があるディスクをお使いください。

DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができるディスクです。

- VRフォーマットで録画すると、くり返し録画･消去ができます。消去をすると、録画できる時間も増えます。
- ビデオフォーマットで録画すると、ディスクが一杯になるまで追加録画ができます。消去をしても録画時間を増やすことはできません[注1]が、初期化（**10**、**96**ページ）をすると新たに録画し直すことができます。
- Ver.1.0と、Ver.1.1、Ver.1.1（CPRM）、Ver.1.1/2×（CPRM）、Ver.1.2/2-4×（CPRM）があります。

注1 ：最後のタイトルを消去したときのみ増やすことができます。（ファイナライズ後は、消去ができません。）

DVD-R

DVD-RW同様の高品質な映像を一度だけ、ビデオフォーマットで録画することができるディスクです。

- ディスクが一杯になるまで追加録画できます。ただし、消去をしても空き容量は増えません。（見えないようにするだけの消去です。）
- 録画後にファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機でのみ追加録画ができます。

ディスクの種類と、録画方式　ディスクやバージョンによって、録画方式が一部異なります。

ディスクの種類	VRフォーマット	ビデオフォーマット
DVD-RW Ver.1.0	○	×
DVD-RW Ver.1.1 DVD-RW Ver.1.1（CPRM） DVD-RW Ver.1.1/2×（CPRM） DVD-RW Ver.1.2/4×（CPRM）	○	○
DVD-R Ver.2.0/4×/8×	×	○

推奨ディスクについて

- **ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。**

DVD-RW

種類　：DVD-RW(Ver.1.1、Ver.1.1/2x、Ver.1.2/2-4x)に準拠したディスク
メーカー：日本ビクター（JVC)、TDK、三菱化学メディア

※ デジタル放送などの「1 回だけ録画可能」の番組を録画するときは、CPRM 対応の DVD-RW ディスクを使用してください。

DVD-R

種類　：DVD-R(for General Ver.2.0)に準拠したディスク
メーカー：日立マクセル、太陽誘電（That's)、三菱化学メディア

- **上記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。**

録画方式

本機の録画方式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の2種類があります。
一枚のディスクに混在させることはできません。

VRフォーマット

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- 繰り返し録画･消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。[注2]
- 「1回だけ録画可能」[注3]（**11**ページ）の番組を録画できます。

注2：
- ファイナライズが必要な場合もあります。
- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記の表示が付いています。

RW COMPATIBLE　**これは、DVDレコーダーでVR（ビデオレコーディング）フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。**

- DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生することができます。

注3：
- CPRM対応のDVD-RWディスクをお使いください。VRフォーマットでのみ録画できます。

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 繰り返し録画や上書き録画はできません。
- ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画ができます。
- 録画後にファイナライズをすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二ヶ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては再生できないことがあります。（再生できるかどうかについては、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。）

次ページへつづく ▶▶▶

録画時間について

録画モードによって、録画できる時間が異なります。
次の表は、4.7GBのディスクを使用したときの録画可能時間の目安です。

録画モード	録画可能時間	補足説明
XP	約1時間	高画質な映像で録画したいとき
SP	約2時間	標準的な録画モードです
LP	約4時間	多少画質が落ちますが長く記録したいとき
EP	約6時間	録画時間を優先したいとき

- マニュアル録画モード（MN）での録画可能時間は、**33**ページをご覧ください。
- 本機は、「**VBR（可変ビットレート）**」方式で録画するため、録画する映像によって録画可能時間が変わってきます。（VBR→**7**ページ）
- 受信状態の悪いテレビ放送等のように画質の悪い映像を録画した場合、上記よりも録画可能時間が短くなることがあります。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、上記の録画可能時間とは一致しないことがあります。

空き時間について

●VRフォーマット
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ファイナライズをした後でも、追加録画ができます。
- 不要な映像を消去すると、空き時間を増やすことができます。ファイナライズをした後も、映像の消去ができます。
- 「プレイリスト」（**82**ページ）を作成した場合、プレイリストのタイトルや映像を消去しても、空き時間は増えません。

●ビデオフォーマット
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ただし、ファイナライズをした後は、追加録画はできません。
- DVD-RWに録画した場合、ファイナライズをする前であれば最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
- DVD-Rに録画した場合、「タイトル消去」（**94**、**95**ページ）で映像を消去しても空き時間を増やすことはできません。（「タイトル消去」は、タイトルを表示させないようにするための機能です。）

録画や再生の時間表示について

ビデオフォーマットで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では、便宜上30フレームを1秒として計算するためです。
（1時間録画した場合、「60分×0.999=59.94分=59分56秒」と表示されます。）

フォーマット（初期化）について

DVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2ディスクをビデオフォーマットでご使用になる場合は、初期化が必要です。
（初期化のしかたは、96ページをご覧ください。）

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2ディスクをセットすると、自動的にVRフォーマットで初期化が始まるように設定されています。ビデオフォーマットで初期化するように設定を変えることもできます。（DVD自動初期化設定…**100**ページ）
この設定を変えずにDVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2のディスクをビデオフォーマットでご使用のときは、VRフォーマット初期化終了後あらためてビデオフォーマットでの初期化を行ってください。（**96**ページ）
- 初期化を行うとそれまでに録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約1分から1分30秒かかります。

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

ビデオフォーマットで録画して他のDVDプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
（ファイナライズのしかたは、96ページを参考にしてください。）

すべての録画が終わったディスクは、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。（すべてのDVDプレーヤーやDVD対応パソコンでの再生を保証するものではありません。）
- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2のディスクは、ビデオフォーマットで録画しファイナライズした後でも、ファイナライズ解除／初期化することにより再度録画できるようになります。
  初期化した場合、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW対応プレーヤーで、VRフォーマット記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。（VRフォーマットの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。）
- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。（ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。）

下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。
- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の操作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる

こんなときは、こんなディスクを

やりたいこと	使用するディスク	録画フォーマット
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する • 繰り返し録画はしない（長期保存や、消されては困る映像を録画するとき）	DVD-R DVD R R4.7	ビデオフォーマット録画 ＋ ファイナライズ処理
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する • 繰り返し録画・消去をする	DVD-RW Ver.1.2 CPRM対応 Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 DVD RW	ビデオフォーマット録画 ＋ ファイナライズ処理
• 本機で録画したディスクを編集して楽しむ • 右の表記があるDVD-RW対応プレーヤーで再生する　RW COMPATIBLE • 繰り返し録画・消去をする	DVD-RW Ver.1.2 CPRM対応 Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 DVD RW	VRフォーマット録画 ＋（ファイナライズ処理）
• 「1回だけ録画可能」の番組を録画する	DVD-RW Ver.1.2 CPRM対応 Ver.1.1 CPRM対応 DVD RW	VRフォーマット録画

録画できない映像について

●本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
例）• DVDビデオ
• CS放送のペイパービューなど
●本機の外部入力端子（L1、L2、L3）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。
例）• 正確な輝度で出力されない
• 画面サイズ（**105**ページ）などの情報が正しく出力されない
このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
●録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

コピーコントロール（制御）情報について（デジタル放送を録画したときなど）

コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。
「1回だけ録画可能」の番組は、「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2で録画できます。（録画の前に、VRフォーマットで初期化してください。ビデオフォーマットでは録画できません。）
「CPRM対応」のディスクであるか、よくお確かめください。
• 「CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、「1回だけ録画可能」の番組に対する著作権保護技術です。

外部デジタルチューナーなどから録画するとき、下記の通り動作します。

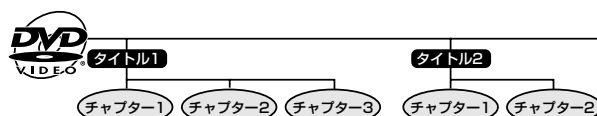
• 録画方式 • ディスクの種類	コピーコントロール（制御）情報／コントロール情報表示の種類		
	録画可能の番組／特に表示されません	1回だけ録画可能な番組	録画禁止の番組
• VRフォーマット • DVD-RW (Ver.1.0) (Ver.1.1)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• VRフォーマット • DVD-RW (Ver.1.1 CPRM対応) (Ver.1.2 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	○ 録画・再生可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-RW (Ver.1.1) (Ver.1.1 CPRM対応) (Ver.1.2 CPRM対応)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-R (Ver.2.0)	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可

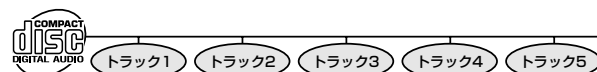
◎：録画・再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上アナログ放送などが、これにあたります。
○：録画・再生できます。ただし録画した番組は、CPRMに対応していない他のDVDプレーヤー（DVD-RWプレーヤーを含む）やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。
ハードディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RWディスクへダビングする場合は、移動（ハードディスクの録画内容消去）となります。
（DVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組をハードディスクにダビングすることはできません。）
×：録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

ディスクの構成について

■ DVD、CDの場合

• DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。（DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。）
DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例:DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合

• ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）

例:ビデオCD・音楽用CDの場合

■DVD-RW/Rに録画した場合

1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「10（分）」「15（分）」「30（分）」「切（オートチャプターなし）」と変更できます。（**100**ページ）

おしらせ

• それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

■VRフォーマットで録画した、DVD-RWの場合

録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク（区切り）が自動で入ります。また、好みの場面にチャプターマーク（区切り）を入れることもできます。（**32**、**60**ページ）

■ビデオフォーマットで録画した場合

好みの画面にチャプターマーク（区切り）を入れることはできません。

次ページへつづく ▶▶▶

静止画(JPEGファイル)について

本機では、JPEG形式の静止画ファイルが再生できます。（最大2MBまで。目安:解像度300万画素相当）

- 解像度が３００万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、静止画ファイル（写真やイラストなど）を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機で再生できるDVD-RWのJPEGファイルは、シャープ製DVDレコーダー（DV-SR200/DV-HRD1/DV-ＨＲＤ１０）で記録されたＪＰＥＧファイルのみです。（2004年7月現在）
- 本機が再生できるＣＤ-Ｒ/ＲＷのＪＰＥＧファイルは「DCF」*準拠のファイルです。
  - *「DCF」とは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

  本ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- 「DCF」*準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

おしらせ

再生できないファイル形式について
- JPEG以外の静止画（TIFFなど）は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、またJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。

その他、再生できないファイルについて
- ファイルサイズが2MBを超えたJPEGファイルは再生できません。
- ファイル名が8文字を超えたファイルは認識できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

再生するとき、次のようなことがあります。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- Exif情報は表示されません。
- 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

静止画が保存(記録)されているCD-R/RWを本機で再生するとき

- CD-R/RWの場合、音楽や映画などと静止画が混在したディスクは静止画しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 画像加工ソフトで加工（回転や上書き保存）した静止画やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- フォルダ名が8文字以内でも、半角英数字以外の静止画のときは、ファイル名が「*」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

使用上のご注意

ディスクの保管／取り扱いについて

キズやホコリに注意

DVD-RW/Rは、ホコリや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

ディスクの保存のしかた

ディスクケースの中に入れ、立てて保管してください。	
直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。	
落としたり強い振動やショックを与えないでください。	
ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。	

ディスクの取り扱いかた

ディスクのお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。

- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

再生中、映像や音声が乱れたり、録画が途中で止まってしまうときは

- ディスクに汚れや傷があると、映像や音声が乱れたり、録画が途中で止まってしまう場合があります。一度ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再度録画や再生をしてください。

レンズのクリーニングについて

- 市販されているクリーニングディスクは絶対使用しないでください。レンズを破損する恐れがあります。
- レンズのクリーニングは、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センター（**120**ページ）にご依頼ください。

つゆつきについて

- 次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。
  - ●暖房をつけた直後。
  - ●湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  - ●冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと　ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには　ディスクを取り出して電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

録画内容について

● 必ずためし録りを

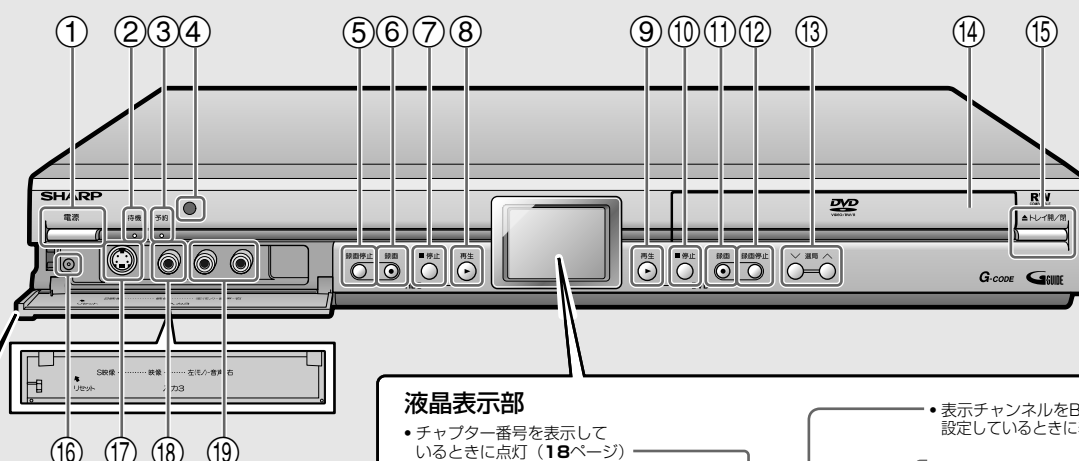
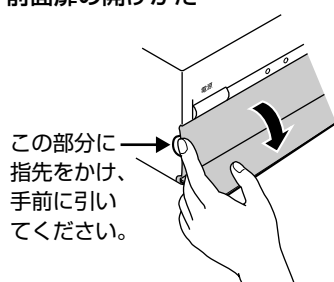
- 大切な録画の前には、DVD-RWで事前にためし録りをして、正常に録画されているかどうかをご確認ください。

● 録画内容の補償について

- 万一、本機やディスクの不都合によって、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロヴィジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が保有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
- DVD VIDEO/RW/R は商標です。

各部のなまえとおもな機能

①電源ボタン(**18**ページ)
電源を入/切します。

②待機ランプ(1. 接続・準備編 **30**ページ)
電源が「切」のとき赤点灯します。

③予約ランプ(**35**ページ)
録画予約中、ダビング予約中に点灯します。

④リモコン受光部(1. 接続・準備編 **30**ページ)

⑤HDD録画停止ボタン(1. 接続・準備編 **51**ページ／**30**ページ)
HDDへの録画を停止します。

⑥HDD録画ボタン(1. 接続・準備編 **51**ページ／**30**ページ)
HDDへの録画を開始します。録画中は、HDD録画ボタンが点灯します。

⑦HDD停止ボタン(**59**ページ)
HDDの再生を停止します。

⑧HDD再生ボタン(**60**ページ)
HDDの再生を開始します。再生中は、HDD再生ボタンが点灯します。

⑨DVD再生ボタン(**60**ページ)
DVDの再生を開始します。再生中は、DVD再生ボタンが点灯します。

⑩DVD停止ボタン(**59**ページ)
DVDの再生を停止します。

⑪DVD録画ボタン(1. 接続・準備編 **53**ページ／**31**ページ)
DVDへの録画を開始します。録画中は、DVD録画ボタンが点灯します。

⑫DVD録画停止ボタン(1. 接続・準備編 **53**ページ／**31**ページ)
DVDへの録画を停止します。

⑬選局ボタン(**22**ページ)
放送チャンネルを切り換えます。

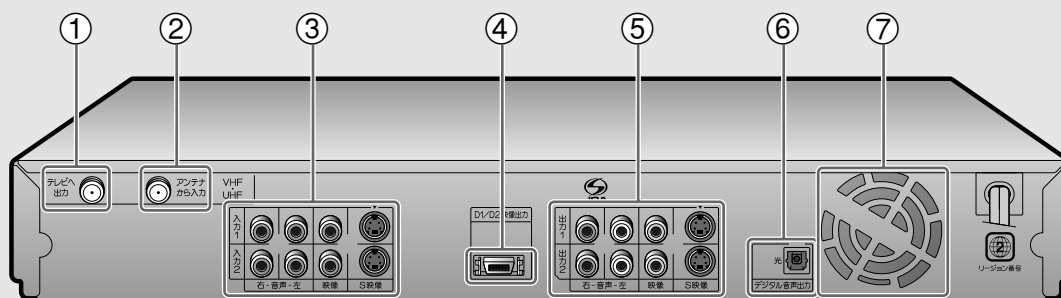
⑭ディスクトレイ(**29**ページ)
ディスクをセットします。

⑮トレイ開/閉ボタン(**29**ページ)
ディスクトレイを開／閉します。

⑯リセットボタン(**115**ページ)
本機をリセットします。

⑰S映像入力3端子(**89**ページ)
おもにビデオカメラのS映像出力端子と接続します。

⑱映像入力3端子(**89**ページ)
おもにビデオカメラの映像入力端子と接続します。

⑲音声入力3端子(左-白／右-赤)(**89**ページ)
おもにビデオカメラの音声出力端子と接続します。

本体後面端子について詳しくは、1. 接続・準備編 **12〜29**ページをご覧ください。

①テレビへ出力端子
75Ω同軸ケーブル(付属品)で、本機とテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子を接続します。

②アンテナから入力端子
VHF/UHFアンテナから出ているアンテナ線を接続します。

③音声入力端子(左-白/右-赤)
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの音声出力端子と接続します。

映像入力端子(黄)
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの映像出力端子と接続します。

S映像入力端子
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどのS映像出力端子と接続します。

④D映像出力端子(D1/D2)
D映像入力端子付きテレビと接続します。

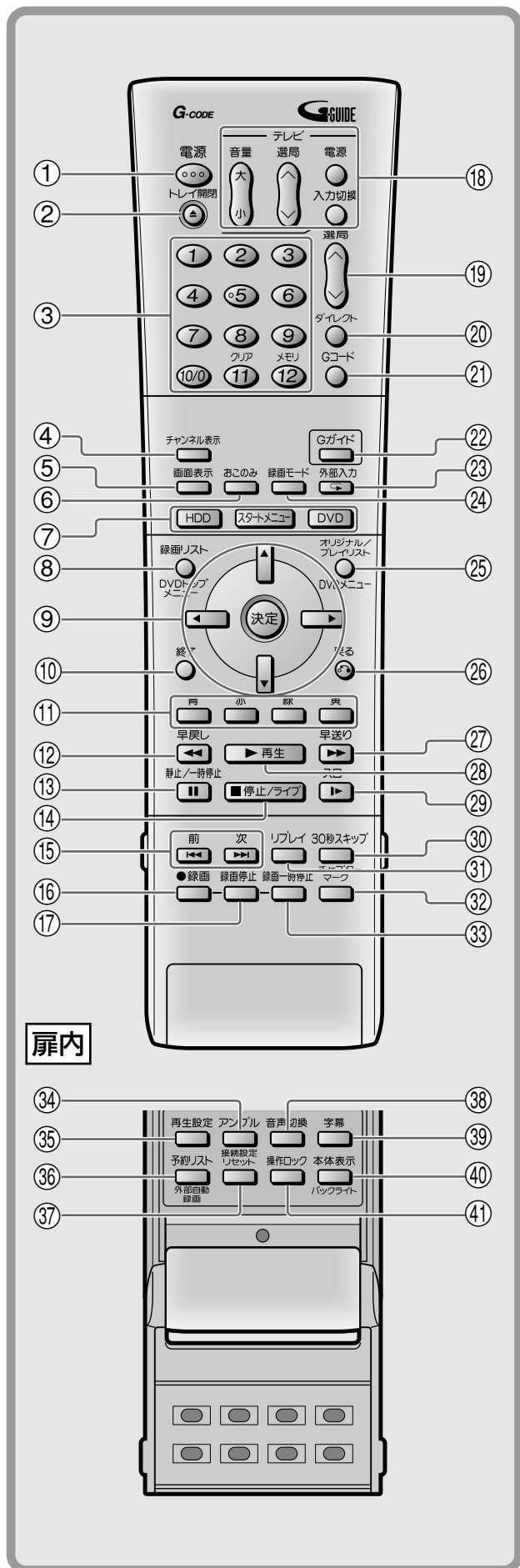
⑤音声出力端子(左-白/右-赤)
テレビの音声入力端子などと接続します。

映像出力端子(黄)
テレビの映像入力端子などと接続します。

S映像出力端子
テレビのS映像入力端子などと接続します。

⑥光デジタル音声出力端子
光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器などと接続します。

⑦冷却ファン
本体の電源が入っているときに動作します。電源待機状態(待機ランプ赤点灯時)でも、予約録画の実行中や電子番組表(EPG)データの取得中は、冷却ファンが動作します。

次ページへつづく ▶▶▶

① **電源ボタン(18ページ)**
電源を入/切します。

② **トレイ開/閉ボタン(29ページ)**
ディスクトレイを開閉します。

③ **チャンネル／数字ボタン(22ページ)**
- チャンネル選局をします。
- Gコード®予約の数字入力などにも使用します。
- クリア⑪ボタンは入力したGコード番号を取り消したり、ソフトウェアキーボードのタイトル名入力欄の文字を消去します。(**36**、**91**ページ)
- メモリ⑫ボタンは、入力したGコード番号を決定します。(**36**ページ)

④ **チャンネル表示ボタン(22ページ)**
視聴中のチャンネル番号をテレビ画面に表示します。

⑤ **画面表示ボタン(19ページ)**
テレビ画面に表示される動作表示などの情報を切り換えるときに押します。

⑥ **おこのみボタン(63ページ)**
おこのみ番組予約で録画した番組を再生します。

⑦※**HDDボタン／DVDボタン(18ページ)**
ハードディスク(HDD)ドライブとDVDドライブを切り換えるときに押します。

※**スタートメニューボタン(20ページ)**
スタートメニューを表示させるときに押します。

⑧※**録画リストボタン(58ページ)**
録画済みの番組を一覧表示するときに押します。

DVDトップメニューボタン(42、72ページ)
- DVDビデオをセットしているときに押すと、DVDビデオに記録されているトップメニューが表示されます。
- ソフトウェアキーボードを表示しているときは、入力した文字を確定します。

⑨※**カーソルボタン／決定ボタン(20ページ)**
メニューや項目を選ぶときに押します。

⑩※**終了ボタン(20ページ)**
メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了させるときに押します。

⑪ **カラーボタン：青、赤、緑、黄(23ページ)**
- メニュー画面や予約画面などで、画面に表示されている機能をダイレクトに選択するときに押します。
- Gガイドの操作に使います。

⑫※**早戻しボタン(27、64ページ)**
再生中に押すと、早戻しします。

⑬※**静止/一時停止ボタン(27、65ページ)**
- 再生中に押すと、静止画再生をします。
- 音楽用CDを再生しているときは、一時停止をします。
- 停止中(放送視聴中)に押すと、タイムシフト状態になります。

⑭※**停止/ライブボタン(27、59ページ)**
- 再生を停止します。
- タイムシフト視聴中に押すと、タイムシフトが解除され現在の画面(ライブ)に戻ります。

⑮ 頭出し-前ボタン／頭出し-次ボタン(61、64、65ページ)
- 次や前のチャプターやトラックにジャンプします。
- 静止画再生中は、コマ送り、コマ戻しボタンとして働きます。
- ビデオCDでPBC(プレイバックコントロール)再生をしているときは、「前へ(PREVIOUS)」「次へ(NEXT)」ボタンとして働きます。

⑯ 録画ボタン(30、31ページ)
録画を開始します。

⑰ 録画停止ボタン(30、31ページ)
録画を停止します。

⑱ テレビ操作ボタン(1. 接続・準備編 36ページ)
テレビの電源入/切、音量調整やチャンネル選局、外部入力の切り換えなどの操作をします。

⑲ 選局ボタン(22ページ)
本機のチャンネルを切り換えます。

⑳ ダイレクトボタン(65ページ)
- 好きなタイトルから再生したいときなどに押します。
- 再生中に押すと、再生設定画面が表示されます。再生に関するいろいろな設定ができます。

㉑ Gコードボタン(36ページ)
Gコードシステムを使って録画予約するときに押します。

㉒ Gガイドボタン(23、34ページ)
Gガイド(番組表)の表示を入/切します。

㉓ 外部入力ボタン(22、89ページ)
外部入力に切り換えるときに押します。

リピートボタン(68ページ)
再生中に押すと、リピート再生の設定ができます。

㉔ 録画モードボタン(30、31ページ)
録画のとき、録画モードを選択します。

㉕※オリジナル/プレイリストボタン(58、75ページ)
オリジナルとプレイリストを切り換えます。

DVDメニューボタン(42、72ページ)
- DVDビデオディスクに記録されているメニューを表示します。
- ソフトウェアキーボード表示中は漢字変換ボタンとして働きます。

㉖※戻るボタン(20ページ)
予約やスタートメニューなどの操作中、1つ前の画面に戻りたいときに押します。

㉗※早送りボタン(27、64ページ)
再生中に押すと、早送りします。

㉘※再生ボタン(27、60ページ)
再生を開始します。

㉙※スローボタン(64ページ)
再生中に押すとスロー再生をします。

㉚ 30秒スキップボタン(65ページ)
再生中、映像を飛ばしたいときに押すと30秒ぶんスキップします。

㉛ リプレイボタン(65ページ)
再生中、少し前の映像に戻りたいときに押します。
1回押すと約10秒前の映像に戻ります。

㉜ チャプターマークボタン(32、60ページ)
再生中や録画中、チャプターマークを付けるときに押します。

㉝ 録画一時停止ボタン(30、31ページ)
録画を一時停止します。

㉞ アングルボタン(67ページ)
DVDビデオを再生中、複数のアングルが記録されている場合はアングルを切り換えることができます。

㉟ 再生設定ボタン(70ページ)
再生に関するいろいろな設定をするときに押します。

㊱ 予約リストボタン(46ページ)
録画予約の確認や変更をするときに押します。

外部自動録画ボタン(49ページ)
電源「切」時に2秒以上押すと、外部自動録画ボタンとして働きます。

㊲ 接続設定リセットボタン(1. 接続・準備編 34ページ)
接続設定をリセットするときに押します。停止中に5秒以上押すと、接続設定がリセットされ、接続設定画面が表示されます。接続設定について詳しくは、1. 接続・準備編 **33**ページをご覧ください。

㊳ 音声切換ボタン(22、66ページ)
- 主音声／副音声を切り換えるときに押します。
- DVDビデオを再生中、複数の音声が記録されている場合は音声を切り換えることができます。
- 音楽用CDを再生中、L／Rを切り換えるときに押します。

㊴ 字幕ボタン(66ページ)
DVDビデオを再生中、複数の字幕が記録されている場合は字幕を切り換えることができます。

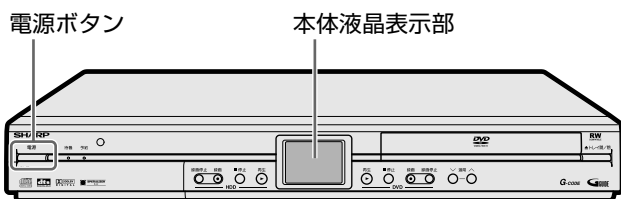
㊵ 本体表示ボタン(18ページ)
本体表示部の表示を切り換えます。

バックライトボタン(18ページ)
2秒以上押すと本体前面にある液晶表示部のバックライトを消灯させることができます。

㊶ 操作ロックボタン(18ページ)
誤作動を防ぐため、2秒以上押すと操作をロックすることができます。

- ※印のボタンは、暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。(蓄光ラバーの発光の強さは、時間の経過とともに低減します。)

基本的な使いかた

扉内

電源を入／切する

1 リモコンまたは本体の電源ボタンを押す

おしらせ

電子番組表（EPG）データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表（EPG）データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表（EPG）データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押して本体の待機ランプを赤点灯させてください。（待機ランプが点灯するまでに1分〜2分程度かかる場合があります。）その後、もう一度電源ボタンを押してください。（電子番組表（EPG）データの取得は中断されます。）

誤作動を防ぐ

録画中などに誤作動を防ぐため、操作をロックすることができます。

1 操作ロックを2秒以上押す

- 2秒以上押すたびに、操作ロック←→操作ロック解除となります。
- 操作ロック中に操作をすると、本体液晶表示部のロック表示「🔑」が点滅し、操作ロックされていることをお知らせします。

HDD／DVDを切り換える

- 電源を入れたときは、HDDモードになっています。

■HDDを使うとき

1 HDD を押す

■DVDを使うとき

1 DVD を押す

本体液晶表示を切り換える

1 電源を入れる

- 放送視聴中:
  チャンネル表示
- 再生中／録画中:
  カウンター表示

2 本体表示を押す

- 放送視聴中:
  残量表示
- 再生中:
  タイトル番号と
  チャプター番号
- 録画中:
  現在録画している
  チャンネル

3 もう一度本体表示を押す

- 手順1の画面に戻ります。

本体液晶表示のバックライトを消す

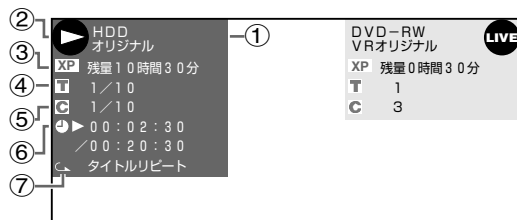
おやすみ中に録画予約をするときや、液晶表示のバックライトが気になるときは、液晶表示のバックライトを消すことができます。

1 バックライトを2秒以上押す

- 2秒以上押すたびに、バックライト消灯←→点灯となります。

ハードディスク(HDD)の残り時間やタイトル数などを確認したいとき

1 HDDモードにして、画面表示または、HDD を押す

- 情報表示画面になります。

① HDD内のタイトル(録画した番組)を再生するとき、オリジナルのタイトルかプレイリストかを表示します。
② 動作モード表示
- 再生中… マークを表示
- 再生停止時… (青)マークを表示
- 録画開始時… REC マークを表示
- 録画停止時… (赤)マークを表示
- 録画一時停止時… (赤)マークを表示
- 録画中… LIVE (赤)マークを表示
- 停止中… LIVE (青)マークを表示

③ 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間(録画可能時間)を表示
④ 再生中または録画中のタイトル番号/総タイトル数を表示
⑤ 再生中または録画中のチャプター番号/そのタイトルの総チャプター数を表示
(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)
⑥ カウンター/再生中のタイトルの総時間を表示
⑦ リピート再生しているときに表示

2 もう一度画面表示または、HDD を押す

- 録画･再生中はカウンター表示画面になります。
- 停止状態のときは表示が消えます。

3 もう一度画面表示または、HDD を押す

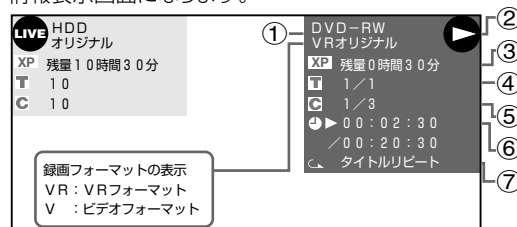
- 表示が消えます。

ヒント

- 手順**1**の情報表示画面は、約1分後に自動的に消えます。
- 手順**2**のカウンター表示は、自動的に消えません。表示を消すときは画面表示を押します。

DVDの残り時間やタイトル数などを確認したいとき

1 DVDモードにして、画面表示または、DVD を押す

- 情報表示画面になります。

① ディスクの種類/録画フォーマットを表示
再生する際にオリジナルタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示します。
② 動作モード表示
- 再生中… マークを表示
- 再生停止時… (青)マークを表示
- 録画開始時… REC マークを表示
- 録画停止時… (赤)マークを表示
- 録画一時停止時… (赤)マークを表示
- 録画中… LIVE (赤)マークを表示
- 停止中… LIVE (青)マークを表示

③ 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間(録画可能時間)を表示
- ビデオフォーマットでファイナライズされたディスクをセットしたときは、「ファイナライズ済み」の表示になります。

④ 再生中または録画中のタイトル番号/総タイトル数を表示
⑤ 再生中または録画中のチャプター番号/そのタイトルの総チャプター数を表示
(停止中はディスク内の総チャプター数を表示)
⑥ カウンター/再生中のタイトルの総時間を表示
⑦ リピート再生をしているときに表示

2 もう一度画面表示または、DVD を押す

- 録画･再生中はカウンター表示画面になります。
- 停止状態のときは表示が消えます。

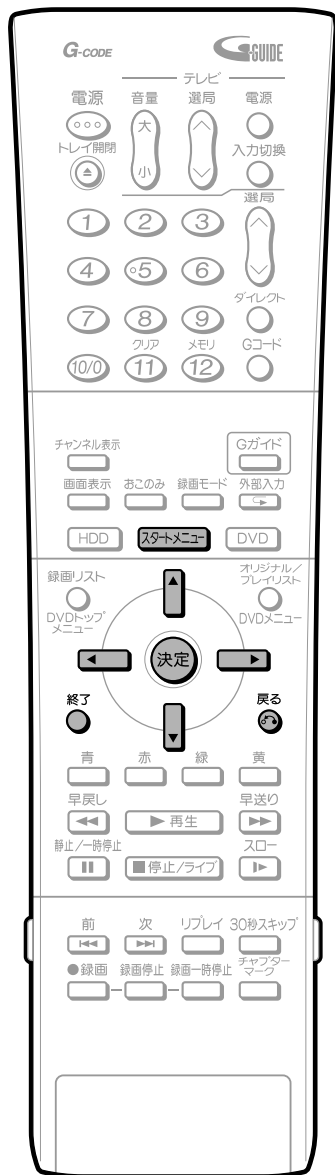
3 もう一度画面表示または、DVD を押す

- 表示が消えます。

ヒント

- 手順**1**の情報表示画面は、約1分後に自動的に消えます。
- 手順**2**のカウンター表示は、自動的に消えません。表示を消すときは画面表示を押します。

スタートメニューの使いかた

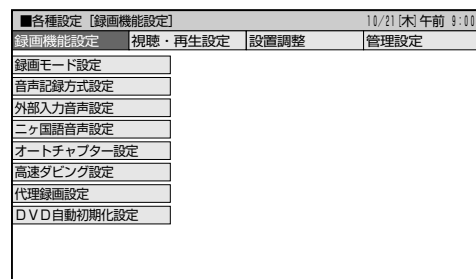
本機では、再生や編集、各種設定などの機能をスタートメニュー画面から呼び出して行います。操作手順の詳細については、各項目の説明ページをご覧ください。

スタートメニューの基本操作

1 スタートメニュー を押して、スタートメニューを表示する

2 ▲▼◀▶ で、項目を選ぶ

- ［例］「各種設定」を選んだとき

3 決定 を押して、選んだ項目を決定する

- 選んだ項目の画面になります。

- ▲▼◀▶ と 決定 で操作します。

4 終了 を押して、スタートメニューを終了する

- スタートメニュー画面が終了し、通常画面に戻ります。

おしらせ

- **下記のときはスタートメニューが表示できません。**
  再生中、タイムシフト視聴中／録画リストを表示中、消去画面など

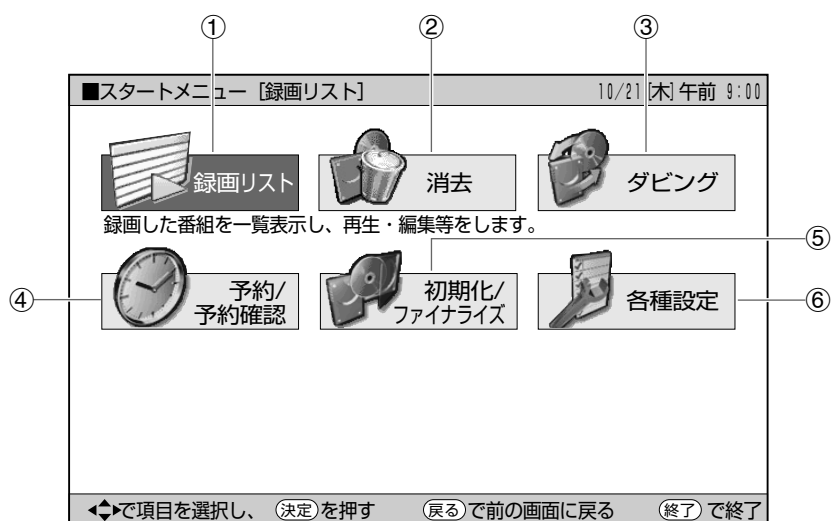
ご注意

- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

ヒント

操作を誤ったときや、やりなおしたいときは.....

- 戻る を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

スタートメニューでできること

①録画リスト

録画済みの番組を一覧表示します。タイトルを選んで再生できます。機能メニューで編集やタイトル消去、タイトル保護、タイトル名を変更することができます。

- タイトル名リスト／画面リスト **59**ページ
- チャプター単位 .... **59**ページ（画面リスト表示時）
- 機能メニュー **62**ページ
- 並べ替え **59**ページ

②消去

録画した番組を消去したり、ディスク保護の設定をすることができます。

- ※タイトル（チャプター）選択消去 **95**ページ
- タイトル全消去 **94**ページ
- ディスク保護・解除 **93**ページ

※ チャプター選択消去は、チャプター表示にしているときにできる操作です。

③ダビング

ハードディスク（HDD）からDVDへ、DVDからハードディスク（HDD）へのダビングができます。

- HDD→DVD **54**ページ
- HDD←DVD **54**ページ

④予約/予約確認

録画予約ができます。予約済みの番組を一覧表示することもできます。

- Gガイド（番組表）予約 **34**ページ
- Gコード予約 **36**ページ
- 日時指定予約 **38**ページ
- 予約リスト **46**ページ

⑤初期化/ファイナライズ

ハードディスク（HDD）やDVD-RWの初期化、DVD-RW/Rのファイナライズができます。

- 初期化 **96**ページ
- DVDファイナライズ...... **96**ページ

⑥各種設定

放送視聴や録画、その他本機を使うための各種設定ができます。

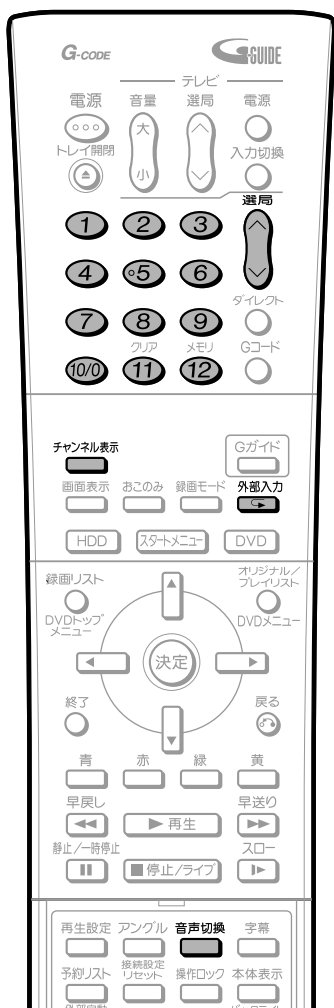
- 録画機能設定 **100**ページ
- 視聴・再生設定 **102**ページ
- 設置調整 **105**ページ
- 管理設定 **109**ページ

放送を楽しむ

番組の選びかた

選局のしかた

- チャンネルボタン（①〜⑫）で選局する
  チャンネル登録した各放送局のチャンネルを、ワンタッチで選局できます。
- 選局（∧順／∨逆）ボタンで選局する
  選局（∧順／∨逆）ボタンを押すたびに、順方向・逆方向で選局ができます。スキップ設定をしたチャンネルは飛び越します。
- 電子番組表（EPG）で選局する
  画面に電子番組表（EPG）を表示させ、視聴したい番組を選ぶことができます。

扉内

選局ボタンで選ぶ

1 選局 を押す

- 次のようにチャンネルが切り換わります。
  → 1 ←→ 2 -------11 ←→ 12 ←
- チャンネルスキップ（1. 接続・準備編 **42**ページ）が設定されているチャンネルはスキップされます。

数字ボタンで選ぶ

1 ①〜⑫を押す

外部入力を選ぶとき

1 外部入力を押す

- 押すたびに、次のように切り換わります。
  →L1（後面入力1）→L2（後面入力2）→
  放送（現在のチャンネル）←L3（前面入力3）←

おしらせ

- 録画中、録画一時停止中は、チャンネル選局はできません。

チャンネルを確認するとき

1 放送視聴中（HDD/DVD停止時）または録画中に、チャンネル表示を押す

- 押すたびにチャンネル表示が「表示」←→「消灯」します。
- 表示させたままにしておくと、約1分後に自動的に消灯します。

二重音声放送の音声を切り換えるとき

1 音声切換を押す

- 押すたびに、次のように切り換わります。
  → 主 → 副 → 主副 →
- モノラル放送やステレオ放送では音声が切り換わりません。

電子番組表(EPG)で選ぶ

テレビ画面に電子番組表(EPG)を表示させて、番組を選ぶことができます。
ご購入時には電子番組表(EPG)は表示されません。
電子番組表(EPG)データを取得するには、データ放送時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。電子番組表(EPG)データが送られてくる時刻については、**107**ページをご覧ください。
(電子番組表(EPG)データが送られてくる時刻にTBS系列の放送局を受信していても電子番組表(EPG)データは取得できます。ただし、チャンネル表示、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(EPG)データの取得が解除されます。)

※ 電子番組表(EPG)データの受信中は、本体液晶表示部が右のような表示になります。

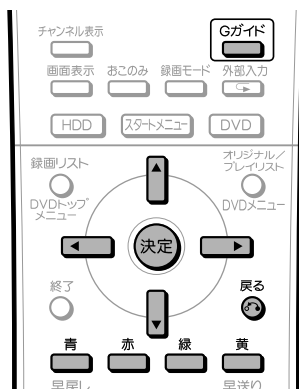
EPG

おしらせ

電子番組表(EPG)が表示されないとき

- 時計合わせとチャンネル設定(地域番号設定･ホスト局設定)が設定されていないときは電子番組表(EPG)が表示されません。
- 電子番組表(EPG)データが受信できていないときは、電子番組表(EPG)から録画予約することはできません。
- 電子番組表(EPG)データの放送時間と放送回数は、変更されることがあります。そのようなときは、**107**ページをご覧になり、設定し直してください。
- チャンネル設定(地域番号設定)、Gガイド設定でホスト局を変更、システムリセット、などを行うと、電子番組表(EPG)データが消去されます。

電子番組表(EPG)データ取得中の電源操作について

- 電源が｢切｣の状態でも、電子番組表(EPG)データの取得中は本体内部では電源が｢入｣となっています。電子番組表(EPG)データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押して本体の待機ランプを赤点灯させてください。(待機ランプが点灯するまでに1分〜2分程度かかる場合があります。)その後、もう一度電源ボタンを押してください。(電子番組表(EPG)データの取得は中断されます。)

カラーボタンの働き

青(番組情報)	番組情報が表示されます。(**23**ページ)
赤(検索)	映画･音楽など、番組をジャンル別に探すことができます。(**24**ページ) また、キーワードを登録して番組を探すこともできます。(**25**ページ)
緑(日時選択)	日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。(**24**ページ)

番組を選ぶ

1 Gガイドを押し、電子番組表(EPG)を表示する

2 見たい番組を▲▼◀▶で選び、決定を押す

- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約設定画面になります。(**35**ページ)

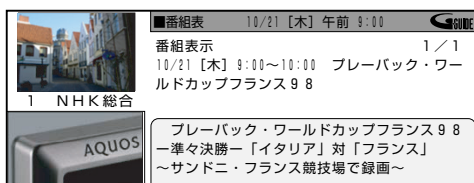
おしらせ

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(別冊の 1. 接続・準備編 **45〜49**ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。個別設定で設定した放送局名は表示されません。

番組情報を見る

1 見たい番組を▲▼◀▶で選び、青(番組情報)を押す

- 現在時刻の番組内容を表示中に◀を押すと、左のパネル広告の内容を見ることができます。

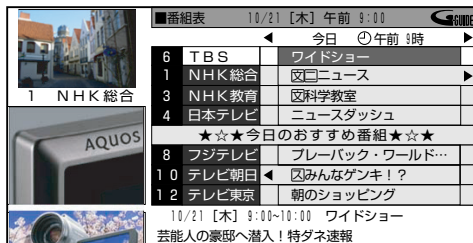
- 選んだ番組の情報が表示されます。

- 番組情報が2ページ以上あるときは、緑(前ページ)、黄(次ページ)を押してページを切り換えることができます。

2 戻るを押して、電子番組表(EPG)に戻る

次ページへつづく ▶▶▶

ジャンルで番組を探す

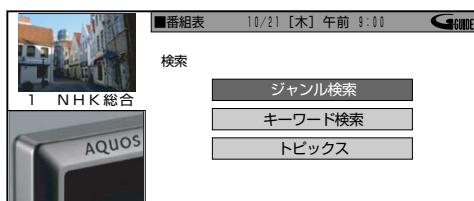
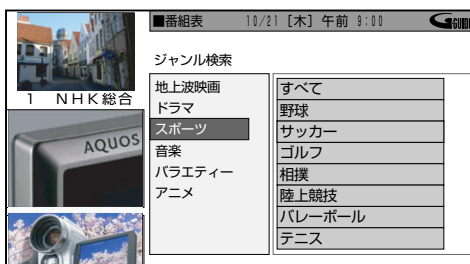
- 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

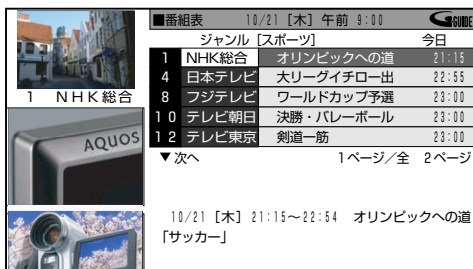
1 ① Gガイドを押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 赤（検索）を押す

2 ▲▼で「ジャンル検索」を選び、決定を押す

3 ▲▼で見たいジャンルを選び、決定を押す

- 表示順、内容は一例です。

4 ▲▼でジャンルの詳細を選び、決定を押す

5 ▲▼で見たい番組を選び、決定を押す

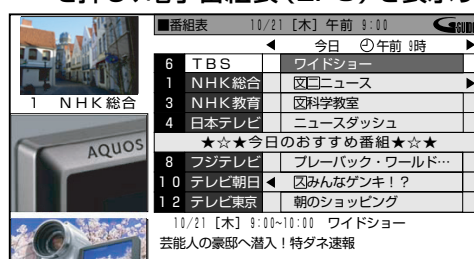
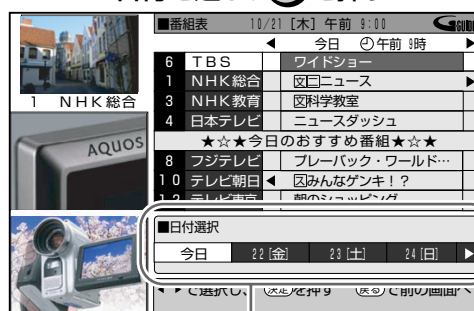
- 選んだジャンルに該当する番組がないときはメッセージが表示されます。戻るを押したあと、ジャンルを選び直してください。

- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約設定画面になります。（**35**ページ）

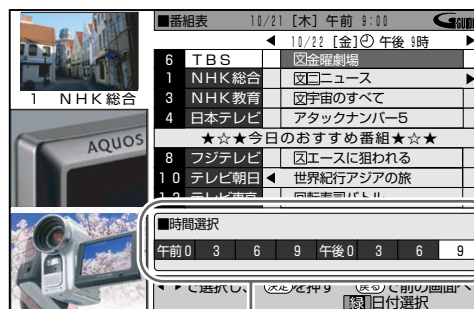
日時を指定して番組を探す

- 指定した日時の電子番組表（EPG）を表示させることができます。

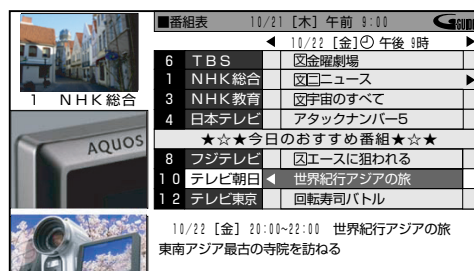
1 ① Gガイドを押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 緑（日時選択）を押す

2 ◀▶で日付を選び、決定を押す

日付を選びます。

3 ◀▶で時間を選び、決定を押す

時間を選びます。

- 指定された日時の番組表が表示されます。

4 ▲▼で番組を選び、決定を押す

- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約設定画面になります。（**35**ページ）

キーワードで番組を探す

• キーワードを登録して、楽しみたい番組をかんたんに探すことができます。キーワードは8件まで登録できます。

キーワードを登録する

1 ① Gガイドを押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 赤（検索）を押す

2 ▲▼で「キーワード検索」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「登録されていません」を選び、決定を押す

4 ソフトウェアキーボードでキーワードを入力し、黄（入力完了）を押す

• 文字入力のしかたについては、**42**ページをご覧ください。
• さらにキーワードを追加するときは、「登録されていません」を選んで決定を押し、続けてキーワードを入力してください。

5 終了するときは、戻るを押す

キーワードで検索する

1 「キーワードを登録する」の手順**1**〜**2**を行う

2 ▲▼でキーワードを選び、決定を押す

3 検索結果の中から▲▼で番組を選び、決定を押す

• キーワードを削除するときは、赤（削除）を押します。
• キーワードを修正するときは、青（修正）を押して「キーワードを登録する」の手順**4**を行います。

トピックスを選んで情報を見る

• トピックスを選んで、エンターテイメントやショッピングなどの最新情報を見ることができます。

1 ① Gガイドを押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 赤（検索）を押す

2 ▲▼で「トピックス」を選び、決定を押す

3 ▲▼で見たいトピックスを選び、決定を押す

タイムシフト視聴をする

ハードディスクならではのタイムシフト視聴･追いかけ再生が楽しめます。

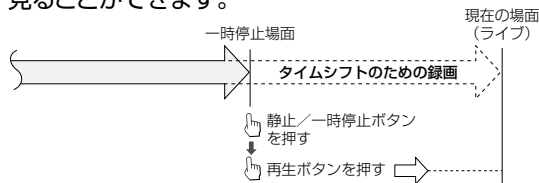
① タイムシフト視聴

番組視聴中に突然の電話…。
そんなとき、ワンタッチで放送中の番組を一時停止でき、用事を済ませたあと、続きから見ることができます。

おしらせ

- タイムシフト視聴ができるようになるまで、多少時間がかかることがあります。
- 番組によっては、著作権法上タイムシフト視聴ができないものもあります。
- タイムシフトのために録画された映像は、タイムシフト視聴を止める（解除される）と自動的に消去されます。

■タイムシフト視聴（一時停止）のしかた

突然の電話、メモを取りたいときなどに、見ている場面を一時停止させたい。そんなときは 静止／一時停止 を押すと番組を一時停止できます。その後 ▶再生 を押すと、続きから番組を見ることができます。

■停止/ライブ を押すと、現在放送中の映像（ライブ映像）に戻ります。（この時点で、タイムシフトのための録画を停止します。録画された映像は、自動的に消去されます。）

ご 注 意

- タイムシフト視聴中にハードディスク（HDD）の容量がなくなるとタイムシフトのための録画は終了しますが、タイムシフト再生は継続されます。タイムシフト視聴を停止（終了）すると、タイムシフト視聴のために録画されていた映像はすべて消去されます。
- タイムシフト視聴中に、予約録画の開始5分前になると、メッセージが表示され、予約録画開始の2分前になるとタイムシフトが解除されます。

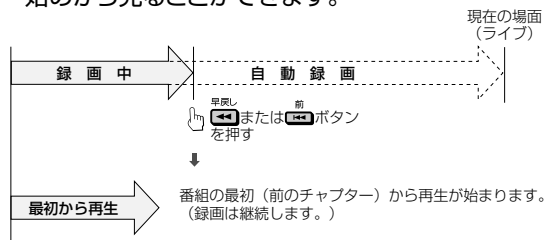
② 追いかけ再生

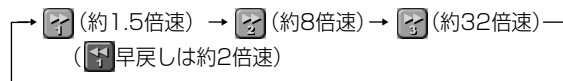
予約録画の途中に、予定より早く帰宅…。
そんなときも、録画終了を待たずに番組を最初から見ることができます。

おしらせ

- タイムシフト視聴ができるようになるまで、多少時間がかかることがあります。

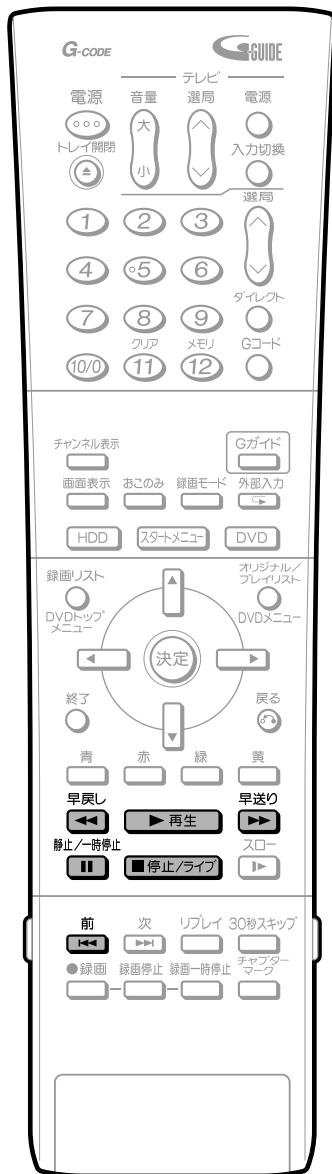
■追いかけ再生（一時停止→再生）のしかた

録画中、予約録画中に 早戻し 、 前 （ リプレイ 、 静止／一時停止 を押しても、追いかけ再生となります。）を押すと、録画している番組を始めから見ることができます。

■早戻し／早送り視聴のしかた

追いかけ再生中やタイムシフト視聴中に 早戻し や 早送り を押して、再生のスピードを変えることができます。早送り方向 を選んだときは、早見･早聞き視聴が楽しめます。

おしらせ

- タイムシフト視聴時に早送り視聴（早送りサーチ）をしたとき、現在放送されている番組（ライブ）の手前になると自動的に再生状態に戻ります。自動的に再生状態に戻るタイミングは早送りするスピードや録画モードにより多少異なります。
- 追いかけ再生時に早送り視聴（早送りサーチ）をしたとき、現在録画されている番組（ライブ）の手前になると自動的に追いかけ再生が解除され、ライブに戻ります。自動的にライブに戻るタイミングは、早送りスピードや録画モードにより異なります。

おしらせ

- タイムシフト視聴中に録画予約がスタートすると、タイムシフト視聴が停止し、録画されるチャンネルの放送画面（ライブ）になります。
- 放送によっては追いかけ再生ができない場合があります。
- 著作権保護上、番組によってはタイムシフト視聴ができない場合もあります。
- DVDドライブになっているときは、タイムシフト視聴ができません。
- プレイリスト（**74**ページ）では、タイムシフト視聴はできません。

タイムシフト視聴をする

1 放送を視聴中に 静止/一時停止 を押す

一時停止のアイコン
タイムシフト中は四角のアイコン表示となります。（アイコンはしばらくすると自動的に消えます。）

- 放送中（ライブ）の映像に戻すときは、■停止/ライブ を押します。

2 ▶再生 を押す

- 一時停止して再生を止めていた時間分を追いかけて再生します。

再生のアイコン

- 一時停止したいときは、静止/一時停止 を押します。
  静止画となります。
  解除するときは、静止/一時停止 または ▶再生 を押します。

3 タイムシフト視聴中に 早戻し や 早送り を押す

- ボタンを押すたびに、

→（約1.5倍速）→（約8倍速）→（約32倍速）
（早戻しは約2倍速）

と切り換わります。（**早戻し／早送り視聴**）

［例］早送り を1回押したとき

早送り（1.5倍速）のアイコン

- 早送りのときは、早見･早聞き視聴が楽しめます。
- ▶再生 を押すと、通常再生になります。

4 放送中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す

ヒント

- 一時停止状態が約15分間続くと画面焼き付き防止のため自動的に再生を開始します。

タイムシフトのための録画は、次のようなときに停止します。

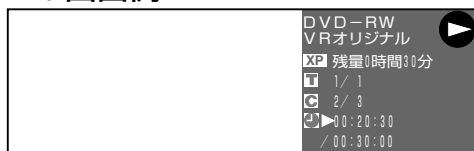
- ■停止/ライブ を押したとき
- 放送が録画禁止になったとき

HDD/DVDに録画する前に

録画可能時間などの確認

テレビ画面で確認したいときは、画面表示を押します。
本体表示部で確認したいときは、リモコン扉内の本体表示を押します。
ディスクの空き時間や、録画したタイトル数などが表示されます。録画を行う前に確認しておくことをおすすめします。

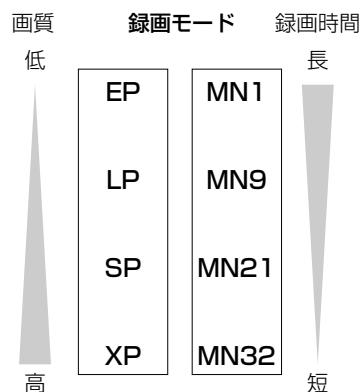
●HDDの画面例

●DVDの画面例

録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量0時間00分」と表示されます。

おしらせ

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。）

録画モードと録画時間について

録画モードとは、録画する画質の設定値のことです。
本機の録画モードには5つのモードがあります。XP、SP、LP、EPの４段階のモードと、さらに細かく段階を選べるMNモードです。
録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、画質が良くなるほど記録するデータの量が多くなるからです。

- 録画モードによって、録画できる時間は異なります。
- 映像によっては、下記の時間通りにならない場合もあります。
- 録画モードの「MN○○」（マニュアル）は、「各種設定」−「録画機能設定」−「録画モード設定」で32段階から選択することができます。（**32**ページ）
- 録画可能時間について詳しくは、**33**ページをご覧ください。

●HDDの録画可能時間

録画モード	XP	SP	LP	EP
録画可能時間	約20時間	約33時間	約67時間	約100時間

●DVDの録画可能時間

録画モード	XP	SP	LP	EP
録画可能時間	約1時間	約2時間	約4時間	約6時間

■ダビングについて(51ページ)

- HDDに録画した映像は、DVD-RW/Rにダビングして保存することができます。
  DVD-RW/RからHDDにダビングすることもできます。
- 最大で10番組をまとめてダビングすることができます。
- 夜中など、本機を使わないときに予約をしてダビングすることができます。
- **ジャストダビング**:HDDに録画したタイトルをDVDにダビングするとき、ディスクの空き時間に合わせて自動的に録画モードを選び、1枚のディスクに収まるようにダビングします。

■高速ダビング優先について(40、41ページ)

本機は高速ダビング機能を搭載しています。「高速ダビング優先」は、HDDからDVD(ビデオフォーマット)へダビングする場合に使える機能です。
DVD-RやビデオフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするためには、HDDに録画をするときに、あらかじめ設定しておく必要があります。
高速ダビング優先の設定をすると、映像の編集をするときに、フレーム単位の編集ができないなどの制限があります。
※ VRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。

■おこのみ番組登録機能(40、41ページ)

- ニュースなど、定期的に自動で上書き録画する「上書き録画予約」や、シリーズで保存しておきたい番組を自動で追加録画する「連ドラ録画予約」が設定できます。

■追いかけ再生(26、69ページ)

- HDDに録画中、その番組を再生して見ることができます。

■同時録画再生機能(69ページ)

- HDDに番組を録画中、HDDに録画済みの別の番組や、DVDディスク・CDなどを再生することができます。
- DVDに録画・予約録画しながらでも、HDDの再生が楽しめます。

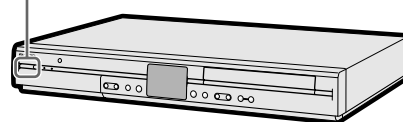
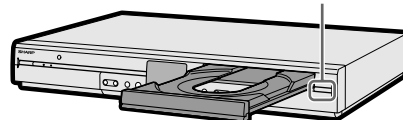
■CMをカットするとき(76ページ)

- 録画終了後、録画リストから編集機能を呼び出してCMなど不要なシーンをカットします。
  (自動でCMカットすることはできません。)
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWやDVD-Rは、シーンをカットすることができません。

■ディスクの空き時間が足りないとき

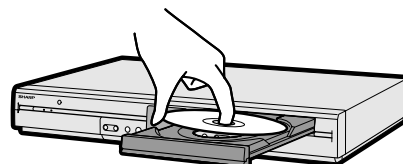
- **ジャスト録画(40、41ページ)**
  DVDに録画するときに働く機能です。
  録画予約したときに、予約した順に番組を録画していき、次の予約録画が設定されている録画モードでは録画しきれないときに働きます。(ダビング予約では働きません。)
- **代理録画(34、100ページ)**
  DVDに録画するときに働く機能です。
  録画予約をしたとき万一ディスクを入れ忘れても、自動的に録画先をHDDに切り換え、予約録画を実行します。

ディスクの入れかた

リモコンの(電源)または本体の電源ボタンを押して本機の電源を入れます。

リモコンの(トレイ開閉)または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを開けます。

ディスクトレイにディスクを置きます。

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画したい面を下にして置きます。

リモコンの(トレイ開閉)または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを閉めます。

取り出すときはリモコンの(トレイ開閉)または本体のトレイ開／閉ボタンを押してから、ディスクを取り出します。

HDD/DVDに録画する（ダイレクト録画）

- ここでは、視聴中の番組をHDD･DVDに録画する操作について説明しています。
- **録画を始める前に、28、29ページの説明をお読みください。**

録画を始める前に
- 時計合わせとVHF/UHFのチャンネルの設定をしてください。（1. 接続・準備編 **32**、**38** ページ）

HDD に録画するときは
- ハードディスク（HDD）へ録画した後、DVD-RW/R（ビデオフォーマット）にダビングする場合に、画質を劣化させることなくダビング（コピー）したいときは、「高速ダビング優先」を「する」に設定しておきます。（**40**、**100** ページ）

DVD に録画するときは
- 録画用のディスクに空き時間があるか、ディスクの残り時間を確認してください。（**18**、**28** ページ）
  VR フォーマットのディスクは、タイトルを消去すると空き時間を増やすことができます。（**94**、**95** ページ）
- 1 つのディスクに VR フォーマットとビデオフォーマットを混在させることはできません。記録フォーマットを変えるには、録画の前にディスクを初期化（**96**ページ）して記録フォーマットを変更してください。
- ビデオフォーマットのディスクで二重音声（二ヶ国語）放送を録画するときは、二ヶ国語音声設定で主音声または副音声を設定してください。（**100** ページ）

最長録画時間について
- 1 回のダイレクト録画で HDD に録画できるのは、最長 12 時間です。12 時間を過ぎると、録画は停止します。

録画できる番組数について
- 録画（保存）できる番組数は、最大 HDD199 番組、DVD99 番組です。

HDDに録画する

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

- 1回のダイレクト録画でハードディスク（HDD）に録画できるのは、最長12時間です。12時間を過ぎると、録画は停止します。
- HDDに録画（保存）できる番組数は、最大199番組です。

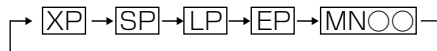
1 （電源）を押し、電源を入れる

- （電源）を押し、電源を入れたときは、HDDドライブが選ばれています。

2 （HDD）を押す

3 （録画モード）を押して録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ ─┐（XPに戻る）

- 「MN○○」を選んだときに設定される録画モードは、「各種設定」－「録画機能設定」－「録画モード設定」で設定されている録画モードです。（**32**ページ）

4 （●録画）を押す

- 本体のボタンで録画するときは、HDD側の録画ボタンを押します。
- 録画が始まり、テレビ画面に録画（REC）マークが表示されます。
- 録画中は、本体HDD側の録画ボタンが点灯します。

録画のアイコン

5 録画を一時停止するときは、（録画一時停止）を押す

- 追いかけ再生中は、録画一時停止が働きません。
- 録画一時停止中は、本体HDD側の録画ボタンが点滅します。

一時停止のアイコン

6 録画を再開するときは、（録画一時停止）を押す

7 録画を停止するときは、（録画停止）を押す

- 本体のボタンで停止するときは、HDD側の録画停止ボタンを押します。

おしらせ
- 録画が禁止されている映像は、録画できません。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は保存されません。

DVDに録画する

 DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R 音楽用CD ビデオCD

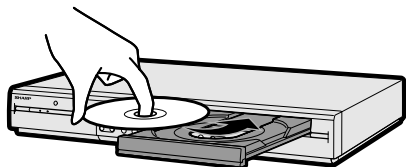
- DVDに録画（保存）できるタイトル数は、最大99番組です。
- 後で編集して楽しみたいときは、VRフォーマットで録画してください。ビデオフォーマットで録画すると、編集機能が制限されます。
- 録画をする前に、**28**、**29**ページの説明をお読みください。

1 （電源）を押し、電源を入れる

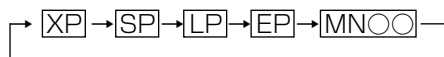
- （電源）を押し、電源を入れたときは、HDDドライブが選ばれています。

2 （DVD）を押す

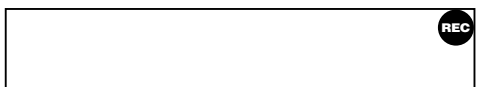
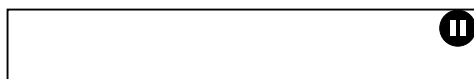
3 DVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

- （トレイ開閉）または本体のトレイ開／閉ボタンを押してディスクトレイを開け、ディスクトレイにディスクを置きます。
- 初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。
- ビデオフォーマットで初期化し直したいときは「スタートメニュー」－「初期化／ファイナライズ」－「初期化」－「DVD初期化（ビデオ）」で行います。
- 初めからビデオフォーマットで初期化したいときは、「DVD自動初期化設定」で設定することができます。（**100**ページ）

4 （録画モード）を押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ →（XPに戻る）

- 「MN○○」を選んだときに設定される録画モードは、「各種設定」－「録画機能設定」－「録画モード設定」で設定されている録画モードです。（**32**ページ）

5 （●録画）を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に録画（REC）マークが表示されます。
- 本体のボタンで録画するときは、DVD側の録画ボタンを押します。
- 録画中は、本体DVD側の録画ボタンが点灯します。

6 録画を一時停止するときは、（録画一時停止）を押す

- 録画予約中は、一時停止は働きません。
- 録画一時停止中は本体DVD側の録画ボタンが点滅します。

7 録画を再開するときは、（録画一時停止）を押す

8 録画を停止するときは、（録画停止）を押す

- 本体のボタンで停止するときは、DVD側の録画停止ボタンを押します。
- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています」と表示され、録画が停止します。

- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

ヒント

- 録画中にDVDの残り時間を確認するときや、カウンター表示を見たいときは、（画面表示）を押します。

おしらせ

- デジタル放送はDVD-RW（CPRM対応）にVRフォーマットでのみ録画できます。
- 録画が禁止されている番組は、録画できません。

次のようなときは、録画が自動的に停止、または一時停止します。

- 録画禁止の番組が始まったとき
- 何らかの原因で録画ができなくなったとき
- ダイレクト録画中に録画予約の開始時刻になったときは、ダイレクト録画が停止し、録画予約が実行されます。

他のDVDレコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります。

- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターマークが999以上あるときは、本機で編集（録画）できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。また、ディスク保護が設定されているディスクは、本機では編集（録画）できません。

ビデオフォーマットでの録画について

- ビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「二ヶ国語音声設定」（**100**ページ））
- ビデオフォーマットで録画している場合、停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の内容が数分間ぶん損なわれることがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

チャプターマークを付ける

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

• 録画中に、任意の場所にチャプターマークを付けることができます。再生時に頭出しをするときなどに便利です。

1 リモコンのチャプターマークを押す

• 「チャプターマークを記録しました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

チャプターマークを記録しました。

おしらせ

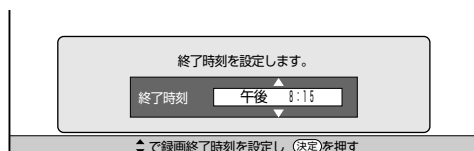
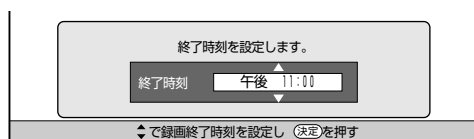
• 同時録画再生中（**69**ページ）や追いかけ再生中（**69**ページ）は、チャプターマークの追加はできません。
• DVD-R、DVD-RW（ビデオフォーマット）ディスクは、録画中のチャプターマーク追加はできません。

録画終了時刻を設定する

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

• 録画中に、録画終了時刻を設定することができます。
• 録画終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間先まで設定できます。

1 録画中に●録画を押す

［例］午後8時6分に●録画を押したとき

2 ▲▼で終了時刻を選択する

• 15分単位で選択できます。
• 設定を途中でやめるときは、終了を押します。

3 決定を押す

• 録画終了時刻が設定され、本体液晶表示部にが表示されます。

録画終了時刻を解除するときは

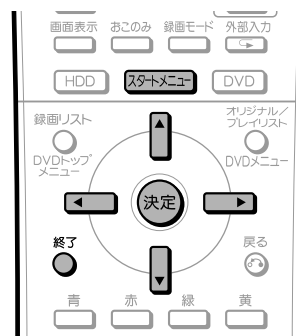
1 録画中に●録画を押す

2 ▼で「設定しない（解除）」を選び、決定を押す

録画モードを設定する

マニュアルで録画する録画モードを設定する

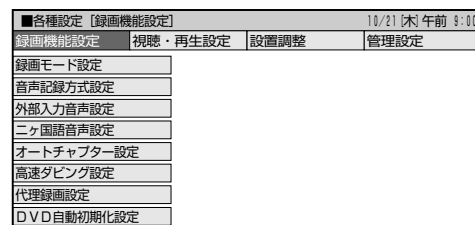
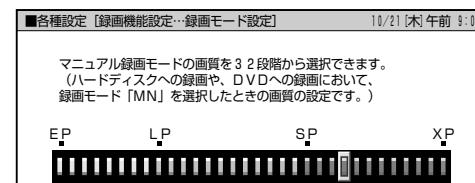
HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

• 録画モードを押して「MN○○」を選んだときに設定される録画モードを設定します。

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「録画機能設定」を選ぶ

4 ▲▼で「録画モード設定」を選び、決定を押す

5 ◀▶で録画モードを選び、決定を押す

6 終了を押して終了する

録画モードと録画可能時間

HDD DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO 音楽用CD ビデオCD

- HDDの録画可能時間は目安です。また、DVDの録画可能時間は4.7GBのディスクを使用したときの録画可能時間の目安です。
- 録画可能時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。テレビ画面に表示される「HDD残時間」はもっとも録画可能時間が短い場合の目安です。

HDDの録画モードと録画可能時間

録画モード	録画可能時間
XP	約20時間
SP	約33時間
LP	約67時間
EP	約100時間

ご注意

本機で録画したDVD-RW/R(ビデオフォーマット)ディスクをDVDプレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない(ある特定のモードだけが再生できない)場合があります。

DVD-RW/Rの録画モードと録画可能時間※

DVD-RW(VRフォーマット) 録画モード	録画可能時間		DVD-RW(ビデオフォーマット) DVD-R 録画モード	録画可能時間
MN1	約360分	EP	MN1	約360分
MN2	約345分		MN2	約345分
MN3	約330分		MN3	約330分
MN4	約315分		MN4	約315分
MN5	約300分		MN5	約300分
MN6	約285分		MN6	約285分
MN7	約270分		MN7	約270分
MN8	約255分		MN8	約255分
MN9	約240分	LP	MN9	約240分
MN10	約230分		MN10	約230分
MN11	約220分		MN11	約220分
MN12	約210分		MN12	約210分
MN13	約200分		MN13	約200分
MN14	約190分		MN14	約190分
MN15	約180分		MN15	約180分
MN16	約170分		MN16	約170分
MN17	約160分		MN17	約160分
MN18	約150分		MN18	約150分
MN19	約140分		MN19	約140分
MN20	約130分		MN20	約130分
MN21	約120分	SP	MN21	約120分
MN22	約115分		MN22	約115分
MN23	約110分		MN23	約110分
MN24	約105分		MN24	約105分
MN25	約100分		MN25	約100分
MN26	約95分		MN26	約95分
MN27	約90分		MN27	約90分
MN28	約85分		MN28	約85分
MN29	約80分		MN29	約80分
MN30	約76分		MN30	約76分
MN31	約72分		MN31	約72分
MN32	約60分	XP	MN32	約60分

おしらせ

① 録画モードの数値が大きい程高画質で録画でき、小さい数値にすると録画可能時間が長くなります。
② 画質が大きく変わる録画モードを上の表では太線で示しています。HDD、DVD-RW(VRフォーマット)とDVD-RW/R(ビデオフォーマット)では、画質が大きく変わる録画モードが違います。
※ MN22〜32についてはVBR記録の効果が大きく実際の録画可能時間は長くなります。

録画予約する

電子番組表(EPG)で録画予約をする(Gガイド予約)

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

電子番組表(EPG)で番組を選び、8日以内の録画予約ができます。
ご購入時には電子番組表(EPG)は表示されません。
電子番組表(EPG)データを取得するには、データ放送時刻の10分以上前に本機の電源を切ってください。電子番組表(EPG)データが送られてくる時刻については、**107**ページをご覧ください。
(電子番組表(EPG)データが送られてくる時刻にTBS系列の放送局を受信していても電子番組表(EPG)データは取得できます。ただし、チャンネル表示、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(EPG)データの取得が解除されます。)

※ 電子番組表(EPG)データの受信中は、本体液晶表示部が右のような表示になります。　EPG

おしらせ

- 電子番組表(EPG)データの放送時間と放送回数は、変更されることがあります。そのようなときは、**106**ページをご覧になり、設定し直してください。
- 番組の予約は最大で1年32番組までできます。(Gコード予約、日時指定予約、おこのみ番組予約、ダビング予約含む)
- 予約した番組の延長や時間変更には対応しておりません。

電子番組表(EPG)データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表(EPG)データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表(EPG)データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押して本体の待機ランプを赤点灯させてください。(待機ランプが点灯するまでに1分～2分程度かかる場合があります。)その後、もう一度電源ボタンを押してください。(電子番組表(EPG)データの取得は中断されます。)

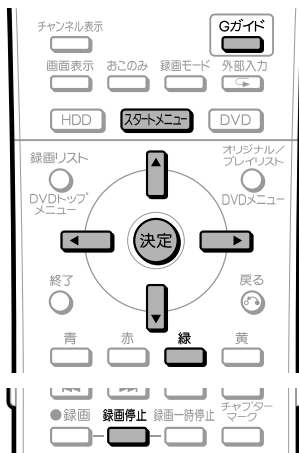
ヒント

DVDに録画するときの便利機能

ジャスト録画設定(36、40ページ)

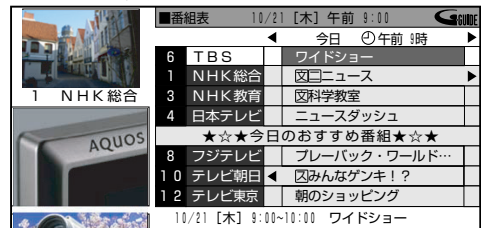
- DVDに録画予約をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。)

代理録画設定(100ページ)

- ジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに代理録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、HDDに代理録画します。

録画予約をするために

- **時計合わせをしてください。**
(時計合わせについては、1. 接続・準備編 **32**ページをご覧ください。)
- **地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。**
(地域番号を使ったチャンネル設定については、1. 接続・準備編 **39**ページをご覧ください。)

1 Gガイドを押す

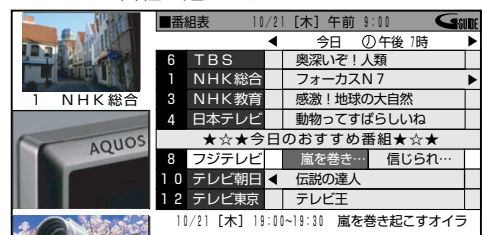
- 現在時刻の電子番組表(EPG)が表示されます。
- スタートメニューの「予約／予約確認」から「Gガイド(番組表)予約」を選んでも電子番組表(EPG)を表示させることができます。

当日以外の番組を予約するときは

① 緑(日時選択)を押します。
② ◀ ▶ で日付を選び、決定を押します。
③ ◀ ▶ で時間を選び、決定を押します。

おしらせ

- 電子番組表(EPG)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(別冊の1. 接続・準備編 **45～49**ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。個別設定で設定した放送局名は表示されません。

2 ▲▼◀▶で放送局(チャンネル)と番組を選ぶ

- ▲▼ で放送局を選びます。
- ◀ ▶ で番組を選びます。

- 番組の選びかたは「日時選択」の他に、「ジャンル検索」や「キーワード検索」があります。詳しくは**23**ページ～**25**ページをご覧ください。

3 決定を押す

- 予約内容(日付、開始／終了時間、チャンネルなど)が表示され、「完了」が選ばれます。

次ページの手順 4 へつづく

4 設定された内容を確認する

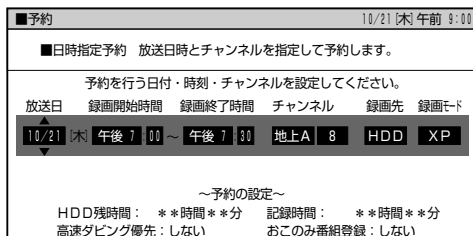
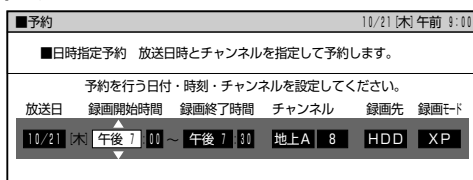
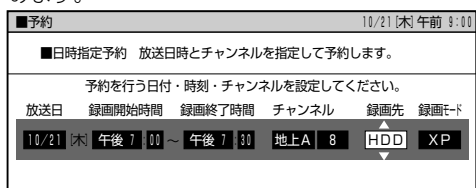
- 画面に表示されている内容でよければ、手順**8**に進みます。
- 開始／終了時間や録画モードなどを変更したいときは、変更したい項目を選び、操作します。手順**5**に進んでください。
- 詳細な設定をしたいときは、「詳細設定へ」を選び、操作します。手順**7**に進んでください。

5 開始／終了時間や録画モードなどを変更したいときは、▲を押した後、◀ ▶で変更したい項目を選ぶ

■予約　10/21 [木] 午前 9:00
■日時指定予約　放送日時とチャンネルを指定して予約します。
予約を行う日付・時刻・チャンネルを設定してください。
放送日　録画開始時間　録画終了時間　チャンネル　録画先　録画モード
10/21 [木] 午後 7:00 ～ 午後 7:30 地上A 8 HDD XP

6 ▲▼で項目の内容を変更する

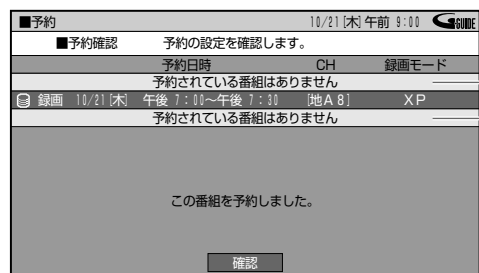
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を◀ ▶で選び、▲▼で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、**39**ページの手順**5**をご覧ください。
- 変更が終わったら▶で「完了」を選びます。手順**8**に進みます。

■予約　10/21 [木] 午前 9:00
■日時指定予約　放送日時とチャンネルを指定して予約します。
予約を行う日付・時刻・チャンネルを設定してください。
放送日　録画開始時間　録画終了時間　チャンネル　録画先　録画モード
10/21 [木] 午後 7:00 ～ 午後 7:30 地上A 8 HDD XP

7 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定へ」を選び、決定を押す

- 「詳細設定」では、次のような設定ができます。
  予約名の入力・おこのみ番組登録の設定※1・高速ダビング優先の設定※1・ジャスト録画の設定※2
  詳細設定の操作については、**40**ページをご覧ください。
  ※1 おこのみ番組登録・高速ダビング優先は、録画先がHDDのときに設定できます。
  ※2 ジャスト録画は、録画先がDVDのときに設定できます。

8 「完了」で決定を押す

- 手順**9**に進みます。

9 予約内容を確認し、決定を押す

設定した前後の予約を表示します。

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

- 電源を切っても、録画予約は働きます。

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止をつづけて2回押します。

■ 予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **46**ページ「予約の確認・取り消し・変更をする」をご覧ください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約した録画の実行中に電源を1回押してください。

おしらせ

DVD再生中の予約動作について
- DVD再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「代理録画設定」(**100**ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDD/DVD編集中の予約動作について
- ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- DVD編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

ダビング中の予約動作について
- ダビング中は、録画予約が実行されません。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体表示部が点灯します。録画予約中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト設定」(**109**ページ)を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内のバックライトを2秒以上押して消すこともできます。

Gコード®システムを使って録画予約する

HDD   DVD VIDEO 音楽用CD ビデオCD

- Gコード予約は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード番号を使って録画予約する機能です。
- 番組の予約は最大で32番組までできます。(Gガイド予約、日時指定予約、おこのみ番組、ダビング予約含む)
- Gコード予約では、1カ月先までの番組予約ができます。

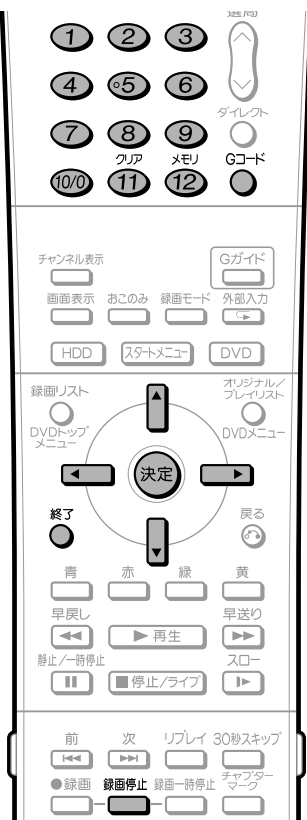
ヒント

DVDに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定(40ページ)

- DVDに録画予約をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。)
  - ※・ジャスト録画は、予約した順に録画していき、次に予約されている番組が、設定されている録画モードではディスクの空き容量が少なく録画しきれないときに働く機能です。
  - ・ディスクの空き容量が著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。

代理録画設定(100ページ)

- ジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに代理録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、HDDに代理録画します。

扉内

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードシステムで録画予約をするために

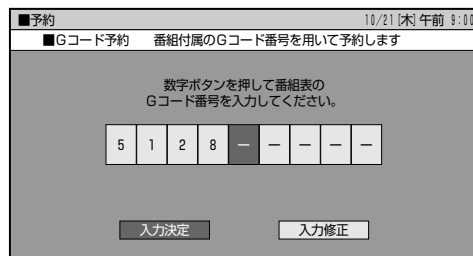
- **時計合わせをしてください。**
  (時計合わせについては、1. 接続・準備編 **32**ページをご覧ください。)
- **地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。**
  (地域番号を使ったチャンネル設定については、1. 接続・準備編 **39**ページをご覧ください。)
  個別設定でチャンネル設定をした場合は、手順4でチャンネルを正しく設定してください。
- **CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**

[例] 10月21日のテレビ欄に載っているGコード番号[5128]の番号を予約する

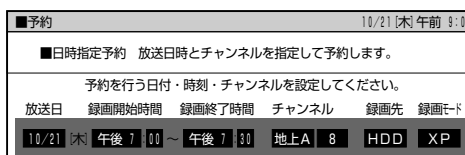
1 Gコード を押す

- Gコード入力画面になります。
- スタートメニューの「予約／予約確認」を選んでも設定できます。

2 数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する

- 例: 5 → 1 → 2 → 8 と入力します。

- Gコード番号を間違えたときは、クリア 11 を押します。
  または、◀ ▶ で 入力修正 を選び、決定 を押します。押すたびに、入力した数字が1桁ずつ消えます。
- 全ての番号を取り消したいときは、Gコード を押します。

3 決定 または メモリ 12 を押す

- 予約した内容(日付、開始／終了時間、チャンネルなど)が表示されます。

- 現在時刻から開始時刻が3分前を切った番組は、正しく予約することができません。手順4で開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。

次ページの手順 4 へつづく

4 設定された内容を確認する

- 画面に表示されている内容でよければ、手順**8**に進みます。
- 開始／終了時間や録画モードなどを変更したいときは、変更したい項目を選び、操作します。手順**5**に進んでください。
- 詳細な設定をしたいときは、「詳細設定へ」を選び、操作します。手順**7**に進んでください。

5 開始／終了時間や録画モードなどを変更したいときは、▲を押した後、◀▶で変更したい項目を選ぶ

- 次の項目が変更できます。
  放送日・録画開始時間・録画終了時間・チャンネル・録画先・録画モード

6 ▲▼で項目の内容を変更する

- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を◀▶で選び、▲▼で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、**39**ページの手順**5**をご覧ください。
- 変更が終わったら▶で「完了」を選びます。手順**8**に進みます。

7 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定へ」を選び、決定を押す

- 「詳細設定」では、次のような設定ができます。
  予約名の入力・おこのみ番組登録の設定※1・高速ダビング優先の設定※1・ジャスト録画の設定※2
  詳細設定の操作については、**40**ページをご覧ください。
  ※1 おこのみ番組登録・高速ダビング優先は、録画先がHDDのときに設定できます。
  ※2 ジャスト録画は、録画先がDVDのときに設定できます。

8 「完了」を選択し、決定を押す

9 予約内容を確認し、決定を押す

設定した前後の予約を表示します。

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

10 終了を押して、Gコード予約を終了する

- 電源を切っても、録画予約は働きます。

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止をつづけて2回押します。

■ 予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **46**ページ「予約の確認・取り消し・変更をする」をご覧ください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約した録画の実行中に電源を1回押してください。

おしらせ

- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。
- 画面にエラーメッセージが出たときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「代理録画設定」(**100**ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDD/DVD編集中の予約動作について

- ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- DVD編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

ダビング中の予約動作について

- ダビング中は、録画予約が実行されません。
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体表示部が点灯します。録画予約中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト設定」(**109**ページ)を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内のバックライトを2秒以上押して消すこともできます。

次ページへつづく ▶▶▶

日時とチャンネルを指定して録画予約する

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

- 1年以内の番組を最大32番組まで予約できます。(Gガイド予約、おこのみ番組、Gコード予約、ダビング予約含む)
- HDDには、最長12時間まで連続して録画できます。
- 予約時に、予約名の入力や高速ダビング優先、おこのみ番組登録などの設定ができます。(詳細設定)
  「詳細設定」については、**40**ページをご覧ください。

扉内

ヒント

DVDに録画するときの便利機能

ジャスト録画設定(40ページ)

- 録画予約をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。(録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。)
  - ※ • ジャスト録画は、予約した順に録画していき、次に予約されている番組が、設定されている録画モードではディスクの空き容量が少なく録画しきれないときに働く機能です。
  - • ディスクの空き容量が著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。

代理録画設定(100ページ)

- ジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに代理録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、HDDに代理録画します。

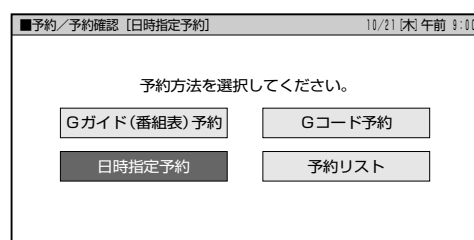
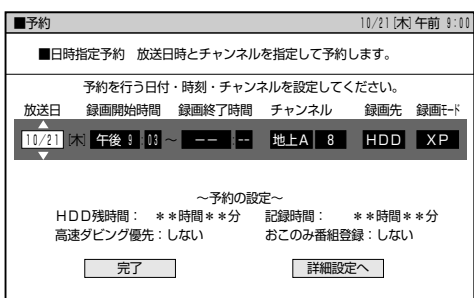
日時指定予約をするために

- **時計合わせをしてください。**
  (時計合わせについて詳しくは、1. 接続・準備編 **32**ページをご覧ください。)
- **チャンネル設定をしてください。**
  (チャンネル設定について詳しくは、1. 接続・準備編 **38**～**43**ページをご覧ください。)
- **CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**

[例] 10月21日の6チャンネルを、午後4時00分～午後5時00分まで、SPモードで予約する

1 スタートメニューを押してスタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「予約／予約確認」を選び、決定を押す

3 ▲▼◀▶で「日時指定予約」を選び、決定を押す

4 ▲▼で予約したい「月日」を選び、▶または決定を押す

次ページの手順 5 へつづく

5 同様の手順で、※1「録画開始時間」「録画終了時間」「チャンネル」「録画先」「録画モード」を指定し、最後に(決定)を押す

① 毎日予約を実行させたいときは：
(青)を押して、「毎日」または曜日を選択します。

毎日 → 月～土 → 月～金

毎週予約を実行させたいときは：
(赤)を押して、曜日を選択します。

毎週日 → 毎週月 ……… 毎週金 → 毎週土

② 録画開始／終了時間：(▲▼)を押して選択します。

（時）午前0 ↔ 午前1 …… 午後10 ↔ 午後11

（分）00 ↔ 01 ↔ 02 ↔ 03 ·· 57 ↔ 58 ↔ 59

③ チャンネル：(▲▼)を押して選択します。

④ 録画先：(▲▼)を押して選択します。

HDD ↔ DVD

⑤ 録画モード：(▲▼)を押して選択します。

XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP

MN01 ↔ MN02 …… MN31 ↔ MN32

CATVなど、外部機器を予約するときは

- 放送の種類を「外部」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル（L1、L2、L3）に合わせ、(決定)を押します。

※1 開始時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。（現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。）

6 「完了」で(決定)を押す

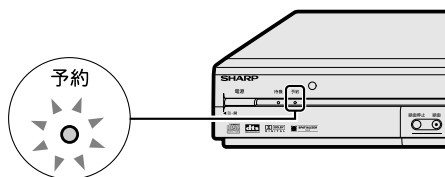
- 「詳細設定へ」を選んで(決定)を押したときは、**40**ページをご覧ください。

7 予約内容を確認し、(決定)を押す

■予約 10/21［木］午前 9:00
■予約確認 予約の設定を確認します。

予約日時	CH	録画モード
予約されている番組はありません		
録画 10/21［木］ 午後 4：00～午後 5：00	［地Ａ６］	ＳＰ
予約されている番組はありません		

設定した前後の予約を表示します。

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

8 (終了)を押して、日時指定予約を終了する

- 電源を切っても、録画予約は働きます。

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- (録画停止)をつづけて2回押します。

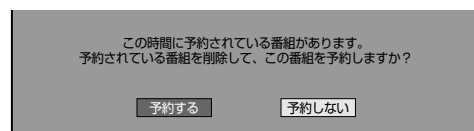
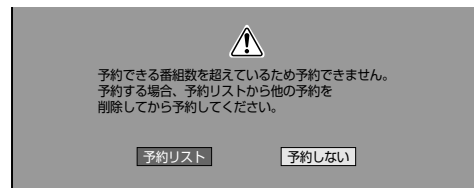
■ 予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **46**ページ「予約の確認・取り消し・変更をする」をご覧ください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、予約した録画の実行中に(電源)を1回押してください。

おしらせ

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。以前に予約されている番組を削除して、今予約している番組を予約したい場合は、「予約する」を選びます。

- すでに32件の予約があるときは、手順**3**の画面で「日時指定予約」を選んだときにメッセージが表示されます。「予約リスト」を選んで(決定)を押してから、予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
「代理録画設定」（**100**ページ）が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

HDD/DVD編集中の予約動作について

- ハードディスク（HDD）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- DVD編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止（動作を停止）して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

ダビング中の予約動作について

- ダビング中は、録画予約が実行されません。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体表示部が点灯します。録画予約中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト設定」（**109**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコン扉内の(バックライト)を2秒以上押して消すこともできます。

次ページへつづく ▶▶▶

詳細な予約設定をする

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

• 録画予約をするとき、番組·録画先などの他に、様々な設定をすることができます。

設定一覧

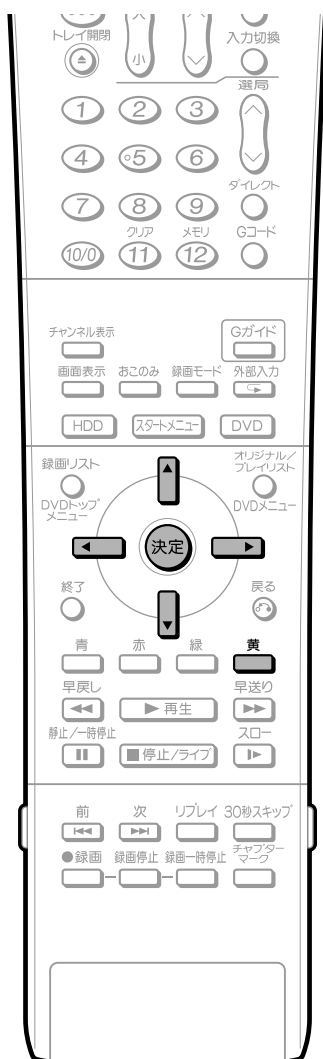
●予約名設定·変更
番組のタイトルなどを自由に変更／入力することができます。

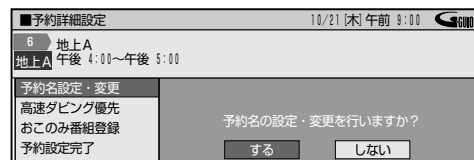
●おこのみ番組登録※1
毎週のがさず見たい連続ドラマや、通して見たいシリーズ番組などを本機に設定してHDDに録画することができます。
• おこのみ番組の設定には二つの方法があります。
上書き番組予約:
毎回最新の番組を自動的に上書き録画します。
連ドラ録画番組予約:
毎回最新の番組を追加録画します。連続ドラマや特集番組など、シリーズで保存しておきたい番組に適しています。
• 「おこのみ番組」は、上書き番組予約と連ドラ録画番組予約でそれぞれ3番組まで設定できます。

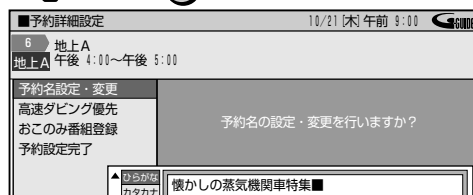
●高速ダビング優先※1
DVDに高速ダビングすることを前提に録画する場合に設定します。画質の劣化がないダビングができます。

●ジャスト録画※2
DVDの録画残量が少なく録画しきれない場合、録画モードを自動的に変更し、録画を行います。
※ DVDに録画するときに働く機能です。ハードディスク(HDD)へ録画するときは、設定できません。

●予約設定完了
予約詳細設定を終了します。

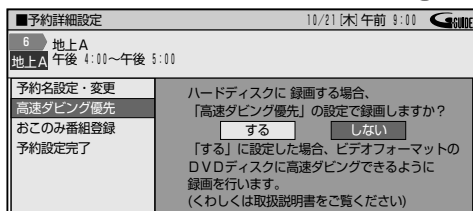
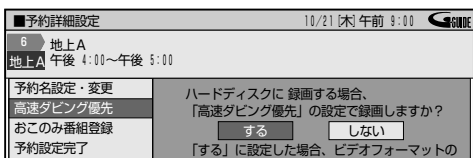
※1 おこのみ番組登録·高速ダビング優先は、録画先がHDDのときに設定できます。
※2 ジャスト録画は、録画先がDVDの時に設定できます。

「予約名設定・変更」の設定 HDD DVD

1 ▲▼で「予約名設定·変更」を選び、決定を押す

2 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

3 ① 文字を入力する
（文字入力のしかたについて詳しくは、42ページをご覧ください。）
② 入力した登録名を確定し、黄（入力完了）を押す
• 手順1の画面に戻ります。他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

4 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す
• 予約確認画面になります。

5 「確認」で決定を押す

「高速ダビング優先」の設定 HDD

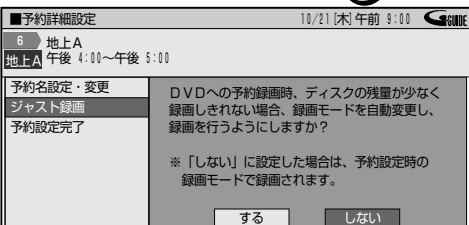
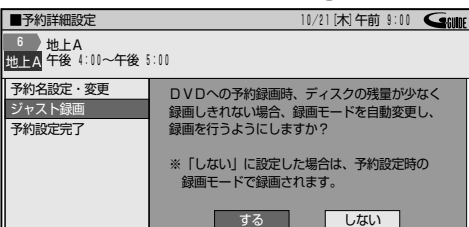
1 ▲▼で「高速ダビング優先」を選び、決定を押す

2 ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

- 手順1の画面に戻ります。他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 予約確認画面になります。

4 「確認」で決定を押す

「ジャスト録画」の設定 DVD

1 ▲▼で「ジャスト録画」を選び、決定を押す

2 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

- 手順1の画面に戻ります。他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

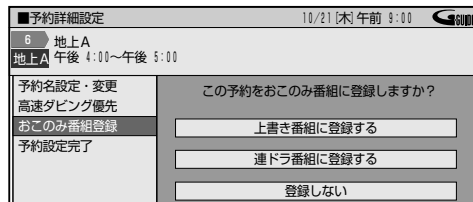
3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

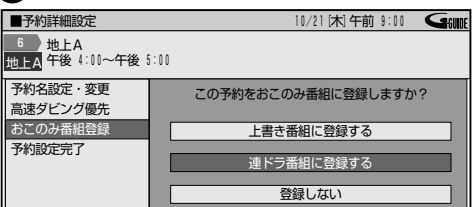
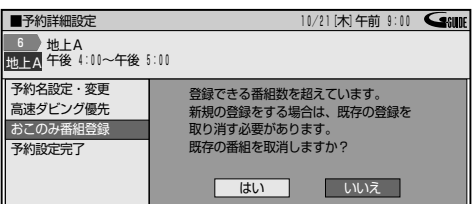
- 予約確認画面になります。

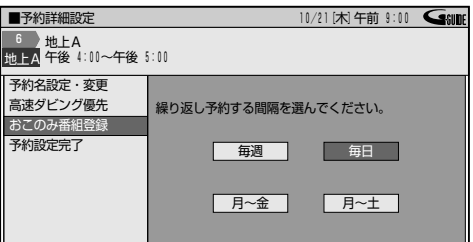
4 「確認」で決定を押す

「おこのみ番組登録」の設定 HDD

- おこのみ番組の再生については**63**ページをご覧ください。

1 ▲▼で「おこのみ番組登録」を選び、決定を押す

2 ▲▼で「上書き番組に登録する」または「連ドラ番組に登録する」を選び、決定を押す

- 一度登録したものを解除するときは「登録しない」を選び、決定を押します。

- 他にも録画予約があり、登録できる番組数を超えている場合は、次のような画面になります。画面に従って操作してください。

3 ▲▼◀▶で繰り返し予約する間隔を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

- 手順1の画面に戻ります。他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

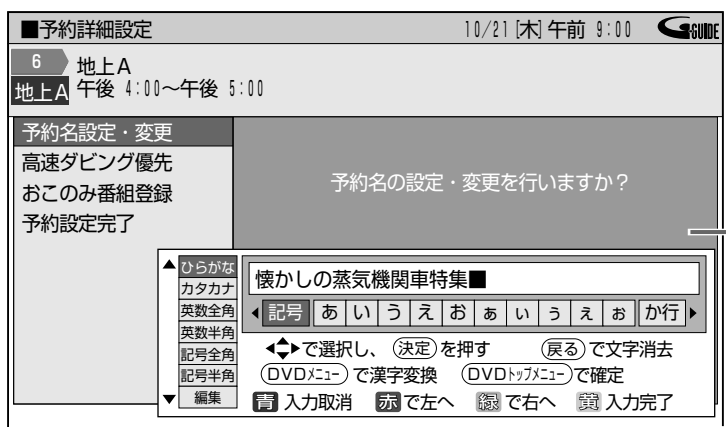
4 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 予約確認画面になります。

5 「確認」で決定を押す

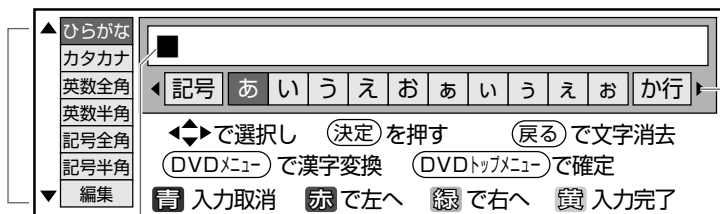
文字入力のしかた

ソフトウェアキーボードについて

- 次のようなときに文字入力の必要な欄で(決定)を押すと、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。このソフトウェアキーボードを使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。
  - 電子番組表（EPG）でキーワード検索をするとき
  - 録画予約の「詳細設定」で予約名を入力するとき

ソフトウェアキーボードの使いかた

- ソフトウェアキーボードは、▲▼◀▶、(決定)、戻る、DVDトップメニュー、DVDメニュー、カラーボタンを使って操作します。

▼ソフトウェアキーボード表示

文字モード
メニュー画面の入力欄の内容により、入力に必要な文字モードが表示されます。

カーソル（現在の入力位置）

入力文字一覧表

文字モード	文字グループ（展開表示）

ひらがな

記号	あ行	か行	さ行	た行	な行	は行	ま行	や行	ら行	わ行	空白

記号	一、。・「」ー(全角ハイフン)	あ行	あいうえおぁぃぅぇぉ	か行	かきくけこ゛
さ行	さしすせそ゛	た行	たちつてとっ゛	な行	なにぬねの
は行	はひふへほ゛゜	ま行	まみむめも	や行	やゆよゃゅょ
ら行	らりるれろ	わ行	わをんゎ	空白	（全角スペース）

カタカナ

記号	ア行	カ行	サ行	タ行	ナ行	ハ行	マ行	ヤ行	ラ行	ワ行	空白

記号	一、。・「」ー(全角ハイフン)	ア行	アイウエオァィゥェォ゛	カ行	カキクケコ゛
サ行	サシスセソ゛	タ行	タチツテトッ゛	ナ行	ナニヌネノ
ハ行	ハヒフヘホ゛゜	マ行	マミムメモ	ヤ行	ヤユヨャュョ
ラ行	ラリルレロ	ワ行	ワヲンヮ	空白	（全角スペース）

英数全角

数字	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ	空白

数字	１２３４５６７８９０	ABC	ＡＢＣａｂｃ	DEF	ＤＥＦｄｅｆ
GHI	ＧＨＩｇｈｉ	JKL	ＪＫＬｊｋｌ	MNO	ＭＮＯｍｎｏ
PQRS	ＰＱＲＳｐｑｒｓ	TUV	ＴＵＶｔｕｖ	WXYZ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ
空白	（全角スペース）				

英数半角

数字	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ	空白

数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	ABC	A B C a b c	DEF	D E F d e f
GHI	G H I g h i	JKL	J K L j k l	MNO	M N O m n o
PQRS	P Q R S p q r s	TUV	T U V t u v	WXYZ	W X Y Z w x y z
空白	（半角スペース）				

記号全角

<table>
<tr><td>@.,:</td><td>;_−¥</td><td>$%!?</td><td>&#+*</td><td>=/|￣</td><td>”’^`</td><td>()<></td><td>[]{}</td><td>空白</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>@.,:</td><td>＠．，：</td><td>;_−¥</td><td>；＿ー￥</td><td>$%!?</td><td>＄％！？</td></tr>
<tr><td>&#+*</td><td>＆＃＋＊</td><td>=/|￣</td><td>＝／｜￣</td><td>”’^`</td><td>”’＾｀</td></tr>
<tr><td>()<></td><td>（）＜＞</td><td>[]{}</td><td>［］｛｝</td><td>空白</td><td>（全角スペース）</td></tr>
</table>

記号半角

<table>
<tr><td>@.,:</td><td>;_−¥</td><td>$%!?</td><td>&#+*</td><td>=/|￣</td><td>”’^`</td><td>()<></td><td>[]{}</td><td>空白</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>@.,:</td><td>@ . , :</td><td>;_−¥</td><td>; _ - ¥</td><td>$%!?</td><td>$ % ! ?</td></tr>
<tr><td>&#+*</td><td>& # + *</td><td>=/|￣</td><td>= / | ￣</td><td>”’^`</td><td>” ’ ^ `</td></tr>
<tr><td>()<></td><td>( ) < ></td><td>[]{}</td><td>[ ] { }</td><td>空白</td><td>（半角スペース）</td></tr>
</table>

編集

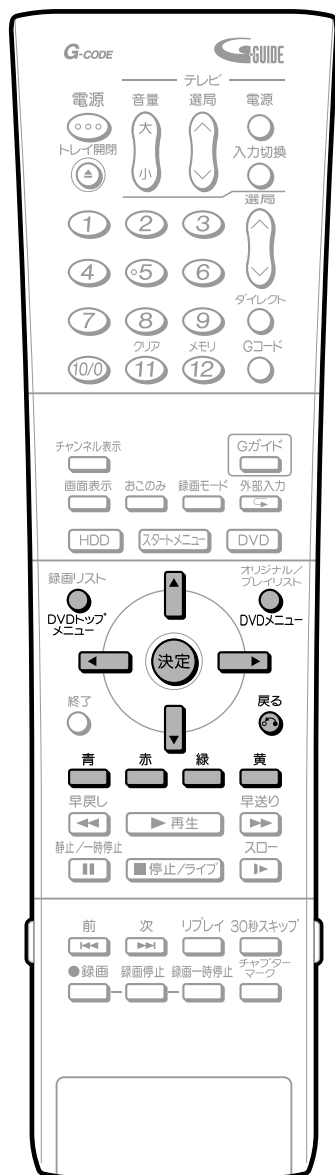
入力取消	左へ	右へ	入力完了	文字消去

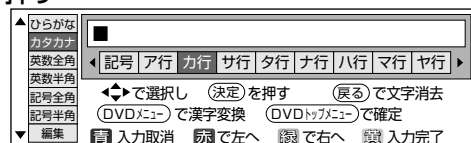
※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。

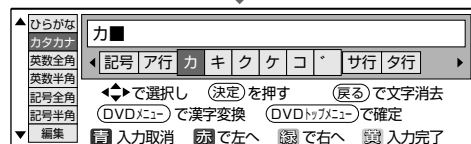
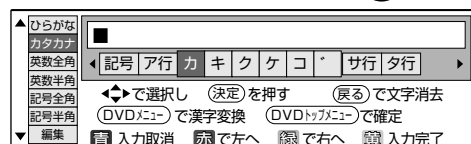
次ページへつづく ▶▶▶

文字を入力する

HDD DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO 音楽用CD ビデオCD

ここでは、文字入力の方法を「予約名設定･変更」を例に説明しています。

1 予約名設定･変更画面（40ページ）手順2で「する」を選び(決定)を押し、ソフトウェアキーボードを表示する

2 ① ▲▼で「文字モード」を選ぶ
② ◀▶で「文字グループ」を選び、(決定)を押す

- 選んだ文字グループが展開されます。

3 ◀▶で入力する文字を選び、(決定)を押す

- だく点「゛」や半だく点「゜」の入力のしかた、漢字変換のしかたは45ページをご覧ください。
- キーボード内入力欄に、決定した文字が表示されます。
- 続けて手順3〜4を行い、文字を入力します。
- 文字グループを変更したいときは文字候補の先頭で◀または最後で▶を押します。
- 文字モードを変更したいときは▲または▼を押します。

4 黄（入力完了）を押し、入力を完了する

おしらせ

- 入力中に文字を消去する場合は、赤（左へ）または緑（右へ）でカーソルを移動し、戻るを押します。
- 入力をやめる場合は、青（入力取消）を押します。入力をすべて取り消し、ソフトウェアキーボードが消えます。

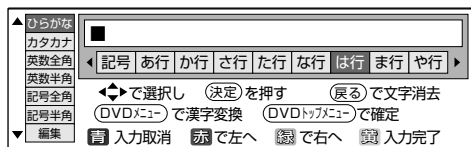
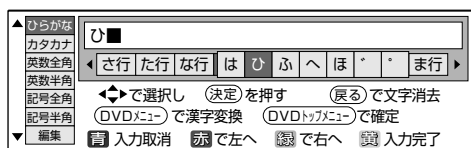
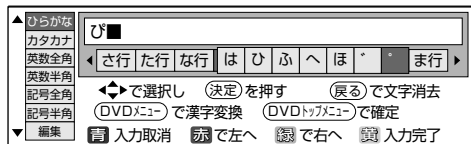
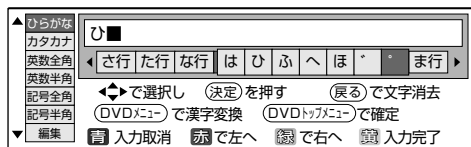
だく点「゛」や半だく点「゜」を付ける

［例］「ぴ」を入力する

1 ① ▲▼で文字モード「ひらがな」を選ぶ

② ◀▶で「は行」を選び、決定を押す

2 ◀▶で「ひ」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「゜」を選び、決定を押す

- 「゛」を選んで決定を押すと、「び」になります。

スペースを入力する

1 ◀▶で文字グループから「空白」を選び、決定を押す

- 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

漢字に変換する

- ひらがなを入力した後、漢字に変換することができます。漢字変換ができるのは、ひらがなを入力したときだけです。

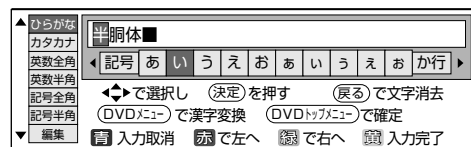
［例］「はんどうたい」を「半導体」に変換する

1 ① ▲▼で文字モード「ひらがな」を選ぶ

② ◀▶で文字グループを選び、決定を押す

2 ひらがなで「はんどうたい」と入力する

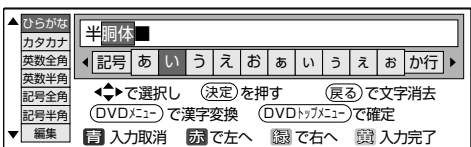
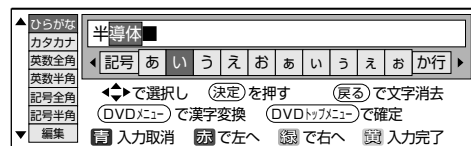
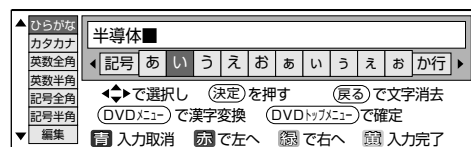
3 DVDメニュー を押す

- 入力したひらがなの、変換候補（漢字、カタカナ、記号、ひらがななど）が表示されます。

- ▲▼で別の変換候補に切り換えることができます。

4 決定を押す

- 「半」が仮確定します。

5 ▲▼で「導体」をさがす

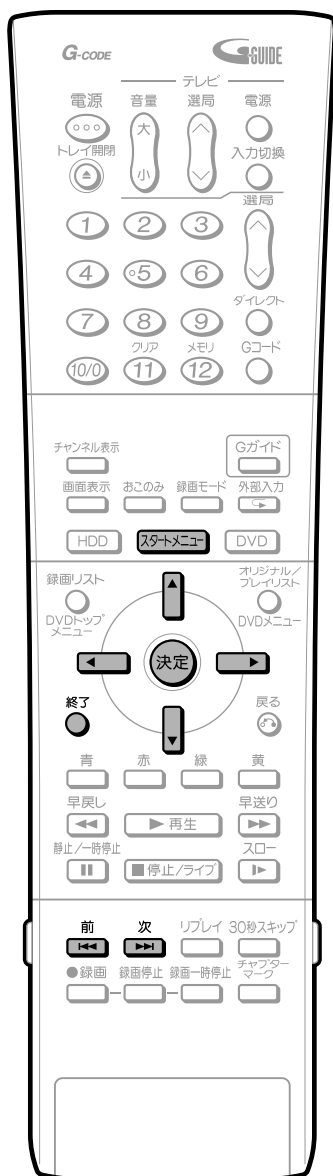
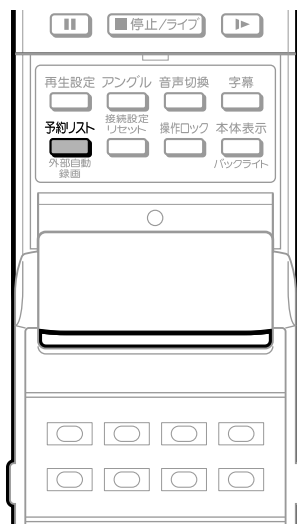
6 DVDトップメニュー を押し、確定する

7 黄（入力完了）を押し、入力を完了する

予約の確認・取り消し・変更をする

- 「Gガイド(番組表)予約」「Gコード予約」「日時指定予約」「ダビング予約」で予約した内容を、確認・変更・取り消しすることができます。
- すべての予約が一覧表示されます。

扉内

予約の確認〜変更をする

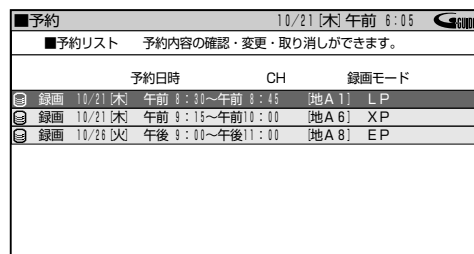
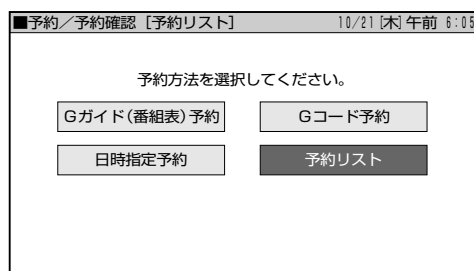
HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

■確認する

1 [スタートメニュー] を押し、スタートメニュー画面にする

- [予約リスト] を押して予約リストを表示させることもできます。

2 [▲][▼][◀][▶] で「予約／予約確認」を選び、[決定] を押す

3 [▲][▼][◀][▶] で「予約リスト」を選び、[決定] を押す

- 予約番組リストが表示されます。

■ 確認だけのときは、[終了] を押して確認を終了します。

■ 次のページがあるときは、[前][次] で次のページに切り換えます。

■ 予約内容の詳細を確認する／予約内容を変更するときは、手順4に進みます。

次ページの手順 4 へつづく

■予約内容の詳細を確認する／変更するとき

4 ▲▼ で詳細を確認したい／変更したい予約を選び、(決定) を押す

5 ◀ ▶ で実行したい内容を選び、(決定) を押す

- 取り消す を選んだときは、確認画面が表示されます。
- 変更する を選んだときは、日時指定予約の画面になります。
- 変更しない を選んだときは、手順**4**の画面に戻ります。

6 日時指定予約の手順（**39**ページ手順5）で、予約内容を変更する

予約を取り消す

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

1 予約リストの画面で ▲▼ を押して、取り消したい予約を選び、(決定) を押す

2 ◀ ▶ で「取り消す」を選び、(決定) を押す

- 確認画面が表示されます。

3 ◀ ▶ で「する」を選び、(決定) を押す

- 選んだ予約が取り消され、予約リスト画面（手順**1**）に戻ります。

チューナーなどを接続して録画予約する

デジタルBS/CSチューナーなどから自動録画する（外部自動録画）

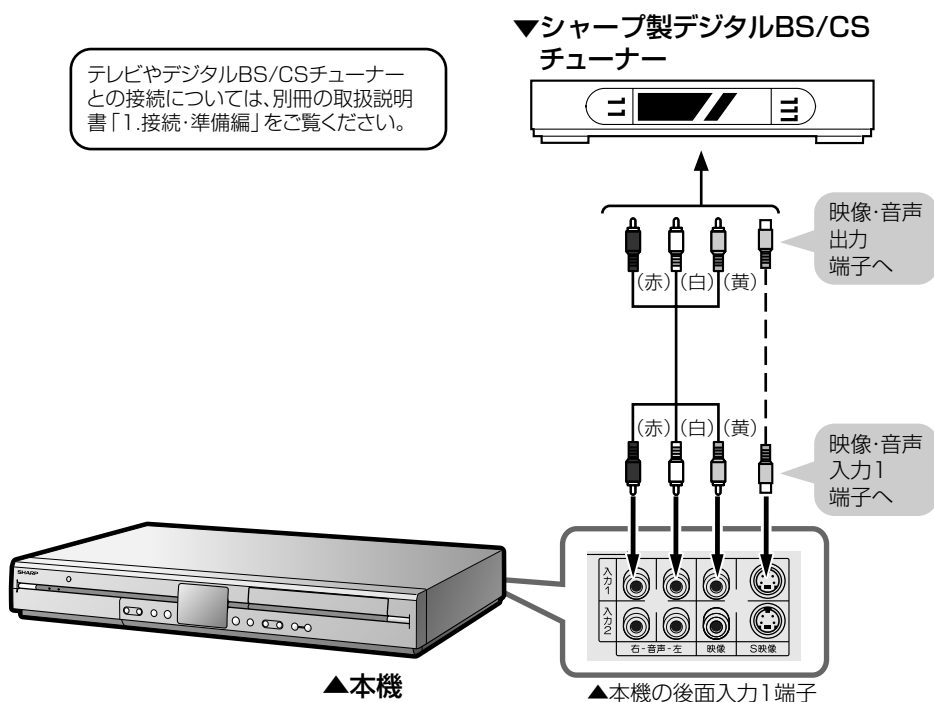
HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

番組予約機能のあるデジタルBS/CSチューナーなどと接続して、チューナー側で予約した放送に合わせて自動で録画することができます。（外部自動録画）

- 外部自動録画は、チューナーの電源入／切に連動（信号を検知）して録画がスタート・ストップします。

- 外部自動録画は、本機の後面入力1端子に接続した機器に対して働く機能です。（デジタルBS/CSチューナーを本体の入力2（後面）・入力3（前面）端子に接続したときは、外部自動録画は働きません。）
- 外部自動録画は、番組予約機能のあるデジタルBS/CSチューナーと組み合わせてお使いください。

デジタルBS/CSチューナーを接続する

外部自動録画機能を使うときは、デジタルBS/CSチューナーを本機の後面入力1端子に接続してください。

録画予約と外部自動録画の時間が重なったときは

- 外部自動録画の実行中に録画予約の開始時刻になったときは、外部自動録画が終了し、録画予約が実行されます。
- 予約録画と外部自動録画が重複しているときは予約録画が優先されます。

予約設定
外部自動録画設定
実際の録画

- 電子番組表（EPG）データ（**23**ページ）の取得中に外部自動録画が始まると、電子番組表（EPG）データの取得が中断されます。

外部自動録画をする

- デジタルBS/CSチューナーを、本機後面の「入力1端子」に接続してください。入力1端子「L1」以外では、自動録画は働きません。

扉内

1 本機の電源を「入」にする

2 ① HDDを押す
② 外部入力を押して、L1（外部入力1）に切り換える

3 デジタルBS/CSチューナーの準備
① 録画したい番組を予約する
- 番組予約については、デジタルBS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

② 電源を「切」にする

4 本機の操作
外部入力の音声を選ぶ
ステレオ放送を録画する場合
- 「録画機能設定」の「外部入力音声設定」を「ステレオ」に設定します。（**100**ページ）

二重音声放送を録画する場合
- 「録画機能設定」の「外部入力音声設定」を「二ヶ国語」に設定します。（**100**ページ）
- 「高速ダビング優先」を「する」に設定したときは、「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」を「主音声」または「副音声」にします。（**100**ページ）

5 本機の電源を「切」にする

6 外部自動録画を2秒以上押す
- 押すたびに外部自動録画が「入」⟷「切」します。
- 本体液晶表示部に「AUTO REC」（**14**ページ）が表示されます。

AUTOREC

- 予約時刻になると、デジタルBS/CSチューナーからの信号により自動的に録画が開始し、終了します。

おしらせ

- 外部自動録画を行うときは、**50**ページのビデオコントローラ設定を「切」にしてください。
- 外部自動録画は、HDDに録画する機能です。DVD-RW/Rには録画できません。
- 外部自動録画をしたとき、録画モードの設定はできません。XPモードに固定されます。
- 外部自動録画を行うときは、外部機器の予約開始時刻を多少早めに設定することをおすすめします。
- 外部自動録画を行うときは、本機の操作ロックを解除してください。操作ロックがされていると、外部自動録画が実行されません。

外部自動録画を解除するには（録画がはじまる前）

- 電源を押す
  電源が「入」になり、外部自動録画が解除されます。

外部自動録画を中止するには（録画中のとき）

- 録画停止を押す

次ページへつづく ▶▶▶

BS/CSチューナーなどに付属のビデオコントローラ(ビデオマウス)を使うときは

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

■ビデオコントローラ（ビデオマウス）の取り付け例

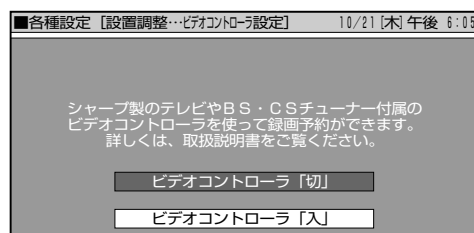
テレビやデジタルBS/CSチューナーとの接続については、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をご覧ください。

ビデオコントローラ（ビデオマウス）（シャープ製デジタルBS/CSチューナーに付属）
- 本機のリモコン受信部の前方に取り付けます。
- 取り付け位置が決まってから、シャープ製デジタルBS/CSチューナーに付属のテープで固定します。

1

① スタートメニューで「各種設定」を選び、(決定)を押す

② ▲▼◀▶で「設置調整」の「ビデオコントローラ設定」を選び、(決定)を押す

③ ▲▼で「ビデオコントローラ　入」を選び、(決定)を押す

2

チューナーの取扱説明書に従って、チューナー側の設定･確認をする

- ビデオコントローラのテストをします。
- シャープ製ビデオと並べて使用するときは、ビデオコントローラのテストを行ってください。ビデオも同時に動作してしまうときは、本機のリモコンコードを変更してからチューナー側の設定･確認をしてください。

3

49ページの手順1〜5を行い、ビデオコントローラを使用して録画をする

- **外部自動録画は「入」にしないでください。**
- ビデオコントローラ（ビデオマウス）について詳しくは、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

おしらせ

- ビデオコントローラ（ビデオマウス）を使用しているときは本機の操作ロックを解除してください。
  操作ロックがされていると録画が実行されません。
- ビデオコントローラ（ビデオマウス）を使用して、外部機器から録画するときは、他の録画予約（Gコード予約、日時指定予約など）を設定しないでください。（録画予約が先に実行されると外部チャンネルや録画モードが変更されます。）

ダビングする

ダビングについて

● 本機のハードディスク(HDD)に録画したタイトルを、DVD-RW/-Rにダビングすることができます。
● ダビングには、「すぐにダビングする」と「ダビング予約」の二つの方法があります。

ダビング先 / ダビング元		HDD		DVD	
		高速ダビング	レート変換ダビング	高速ダビング	レート変換ダビング
HDD		−	−	○	○
DVD	VRフォーマット	○※1	○	−	−
	ビデオフォーマット	×	○※2	−	−

※1 静止画(JPEGファイル)が記録されたディスクは高速ダビングできません。
※2 DVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-RからHDDにダビングできるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画したディスクです。シャープ製DVDレコーダー以外で録画したディスクは、ダビングできない場合があります。

- 本機でダビングに使用できるディスクはDVD-RW/DVD-Rです。(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMはダビングに対応しておりません。)
- 「**VRフォーマット**」とは、DVD-RWに繰り返し録画/多彩な編集ができる録画方式です。CPRM対応のディスクを使えば、「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。
- 「**ビデオフォーマット**」とは、編集には制限がありますが、他のDVD再生機器との互換性が高いフォーマットです。

● ダビングの種類は次の3つがあります。それぞれダビングのスピードが変わります。
- 高速ダビング(最大約48倍速) : 最大※3約48倍速(4倍速対応ディスク使用時は、最大約24倍速)
- 高速ダビング(最大約12倍速) : 最大※3約12倍速
- レート変換ダビング(1倍速) : ダビング元と同じ時間

※3 ダビングスピードは、EPモード換算です。

- 放送によっては「1回だけ録画可能」の番組など、録画やダビングに制限を設けているものもあります。
コピー制御信号のあるタイトルのダビングについては、下記の説明をご覧ください。

「1回だけ録画可能」の番組について

● 「1回だけ録画可能」の映像を含むタイトルをハードディスク(HDD)からDVD-RWにダビングするときは、VRフォーマットの「DVD-RW Ver.1.1(CPRM対応)、Ver.1.2(CPRM対応)ディスク」をお使いください。

- 「1回だけ録画可能」の番組は、ハードディスク(HDD)からDVD-RWへ「移動」します。(ハードディスク(HDD)からは番組が消去されます。)
- 「1回だけ録画可能」の番組は、フォーマットやダビング先によってダビングできないことがあります。以下の表を参考に、ダビングをしてください。

ダビング先 / ダビング元			HDD		DVD	
			高速ダビング	レート変換ダビング	高速ダビング	レート変換ダビング
HDD	オリジナル	「録画可能」	−	−	○	○
		「1回だけ録画可能」	−	−	○ (移動)	○(移動)
	プレイリスト	「録画可能」	−	−	○	○
		「1回だけ録画可能」	−	−	×	×
DVD	オリジナル	「録画可能」	○	○	−	−
		「1回だけ録画可能」	×	×	−	−
	プレイリスト	「録画可能」	○	○	−	−
		「1回だけ録画可能」	×	×	−	−

「1回だけ録画可能」のタイトルをダビングするときは

- DVD-RW Ver.1.1 (CPRM対応)、Ver.1.2 (CPRM対応)のディスクでも、ビデオフォーマットでは「1回だけ録画可能」のタイトルはダビングできません。
- DVD-RWに録画した「1回だけ録画可能」の映像をハードディスク(HDD)にダビングすることはできません。
「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をハードディスク(HDD)に高速ダビングしたときは、「1回だけ録画可能」の映像になるとダビングが中断し、以降の映像はダビングされません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をハードディスク(HDD)からDVD-RW(CPRM対応)にダビングしているとき、ダビングを中断すると、ダビングした部分までがハードディスク(HDD)から消去されます。
再度ダビングすると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、ダビングを途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

レート変換ダビング（1倍速ダビング）について

● ハードディスク（HDD）に録画されたタイトルを再生しながら、DVD-RW/Rへダビングをします。または、DVD-RW/Rからハードディスク（HDD）へダビングします。
- ダビング後の画質を設定することができます。1枚のディスクにぴったり収めたいときなどは、32段階の録画モード（**33**ページ）が選べます。ただし、ダビング元の映像より高画質になることはありません。
- ダビング時間は、ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。
- HDDからDVD-RW（ビデオフォーマット）ディスクやDVD-Rディスクにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9（ワイド）と4:3（ノーマル）の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズでダビングが継続されます。

レート変換ダビング（1倍速ダビング）をするときは

- 「ドルビーバーチャルサラウンド」（**71**ページ）は「切」、「DVD音声出力レベル」（**106**ページ）は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- ハードディスク（HDD）からビデオフォーマットのDVD-RW/Rに16：9（ワイド）の映像をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。（テレビに付属の取扱説明書もご覧ください。）
- 「高速ダビング設定」（**100**ページ）を「しない」で録画した二重音声の番組をダビングしているとき、音声が「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。
- ダビングをしたとき、チャプターマーク（**32**、**60**ページ）の位置が少しズレることがあります。

高速ダビングについて

● パソコン上でのデータコピーのように、ハードディスク（HDD）やDVDに録画されたタイトルを画質を劣化させることなく、そのままの品質でコピーします。
● 高速ダビングには、最大約48倍速と最大約12倍速の2種類があります。

おしらせ
- 「高速ダビング（最大約48倍速）」を選択したときは、8倍速（EP換算で48倍速）※1までダビングスピードが上がります。そのため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。（「高速ダビング（最大約12倍速）」を選択したときは、2倍速（EP換算で12倍速）となります。）
  ※1 8倍速対応のディスク使用時。
- 深夜など、動作音が気になるときは、「高速ダビング（最大約12倍速）」または「レート変換ダビング（1倍速）」を選択してダビングしてください。

- 高速ダビングの所要時間は、ダビング元のタイトルに設定されている録画モードや、ディスクの種類によって変わります。
- 未使用の2倍速／4倍速対応ＤＶＤ-ＲＷディスクを他のDVDレコーダーで初期化したときは、高速ダビングを選んだ場合でも1倍速のダビング速度となる場合があります。
- ダビング予約（**54**ページ）で高速ダビングをするときのダビング時間は、最大ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。

おしらせ
※「1回だけ録画可能」の番組を高速ダビングしたときは、2倍速／4倍速記録対応のディスクを使用しても、2倍速や4倍速とはなりません。

HDDからDVD（ビデオフォーマット）ディスクに高速ダビングをするときのご注意

- ダビング予約の際は、高速ダビングの場合でもダビング元タイトルの時間ぶんの予約時間が必要です。その時間と重複した他の予約はできません。（例:ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を夜中の2時に設定すると、2時〜4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。）
- 高速ダビング中は、テレビ画面でダビング中の映像を見ることはできません。（放送の画面になります。）
- 高速ダビング中は、ダビングを途中で停止しないでください。ダビング中のタイトルが消去されてしまうことがあります。
- プレイリスト（**74**ページ）からはビデオフォーマットのディスクに高速ダビングすることはできません。

DVDからHDDへ高速ダビングをするときのご注意

- シャープ製DVDレコーダー以外で録画されたタイトルは、HDDに高速ダビングできない場合があります。ダビング中にそのようなタイトルがあるとダビングを中止し、以降の高速ダビングは中止します。
- DVD-RやDVD-RW（ビデオフォーマット）ディスクからHDDへは高速ダビングできません。

「高速ダビング優先」を設定する

- 「高速ダビング」とは、DVDへのダビングを前提としてハードディスク（HDD）に録画するときに設定する機能です。DVDへビデオフォーマットでもVRフォーマットでも高速ダビングができます。
  ※　高速ダビングを設定しないで録画した場合は、DVD-Rやビデオフォーマットのに高速ダビングをすることができません。
  ※　VRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。
- 高速ダビングを設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。高速ダビングの設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
  ※　ただし、一度高速ダビングの設定を解除したタイトルは、再度高速ダビングを設定することはできません。
- 高速ダビングを設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二ヶ国語音声設定」（**100**ページ）で選択されている音声（主・または副）のどちらかが記録されます。
  ※　二重音声の両方を記録することはできません。

次のようなときは、ダビングができません

- 以下のようなときは、ハードディスク(HDD)からDVD-RW/Rへのダビングができません。
  - DVD-RW/Rのタイトル数が、すでに99になっている。またはチャプター数が999になっている。
  - ハードディスク(HDD)、またはDVD-RW/Rが録画中か再生中である。
  - ディスク保護されている。
  - ディスクの残量がない。
- 以下のようなときは、DVD-RW/RからHDDへのダビングができません。
  - ハードディスク(HDD)の残量がない。(残量がある限り録画します。)
  - ハードディスク(HDD)に録画されたタイトルが、すでに199タイトルあるとき。(チャプターが999あるとき。)
  - ハードディスク(HDD)、またはDVD-RW/Rが録画中か再生中である。
  - DVD-RW/Rに録画した1回だけ録画可能の番組はダビングできません。高速ダビング中は、ダビングが中断します。レート変換ダビング中は、一時停止状態となります。
  - DVDビデオからはハードディスク(HDD)にダビングできません。
    ※ DVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-RからHDDにダビングできるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画したディスクです。シャープ製DVDレコーダー以外で録画したディスクは、ダビングできない場合があります。

ダビング予約をするときのご注意

- 録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- ハードディスク(HDD)からDVDへのダビング予約でファイナライズを「する」に設定したときは、ダビング終了後、ファイナライズのため更に数分から1時間を要します。
- ダビング予約を設定したとき、ディスクを取り出すとダビング予約が解除されます。
- ダビング予約が設定できるのは1件だけです。複数のダビング予約を同時に設定することはできません。
- 番組予約の合計が32番組(Gガイド予約、Gコード予約、日時指定予約、おこのみ番組予約含む)になっているときは、ダビング予約ができません。
  このようなときは、「予約／予約確認」で予約の取り消しを行ってください。(**46**ページ)
- ダビング予約を設定したあと(ダビング予約待機中)は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- ダビング予約が設定されているときは、ダビング予約が完了するまで他のダビング操作はできません。
- 上書き番組をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に上書き番組のいずれかが録画されると、正しくダビングできない場合があります。

■ダビング予約を取り消すときは

- スタートメニューの「予約／予約確認」の「予約リスト」から、取り消しの操作ができます。
  46ページ「予約の確認･取り消し･変更をする」をご覧ください。

ハードディスク(HDD)に録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするとき

- プレイリストを作成し(**82**・**83**ページ)、プレイリスト単位でダビングするか、または「チャプター分割」(**80**・**88**ページ)を行い、チャプター単位でダビングします。
- 録画モードを設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画モードに設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがハードディスク(HDD)から自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングや、チャプター単位のダビングができません。

- **ダビングをしたとき、ダビング元のタイトル名やチャプターマークは次のようにコピーされます。**

		タイトル名	チャプターマーク
レート変換ダビング	HDD↔DVD(VRフォーマット)	○	※1 ○
	HDD→DVD(ビデオフォーマット)	○	※2 ×
	DVD(ビデオフォーマット)→HDD	○	×
高速ダビング	HDD→DVD(VRフォーマット)	○	○
	HDD→DVD(ビデオフォーマット)	○	※3 ○
	DVD(VRフォーマット)→HDD	○	※1 ○

- インデックス画面(**78**、**88**ページ)は、コピーされません。
- 電子番組表(EPG)を使ってHDDに録画した番組をDVDにダビングしたとき、[二][ス][文]などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。(「＊」表示となります。)

※1 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDを本機のハードディスクにダビングした場合、チャプターマークはコピーされません。
※2 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。オートチャプター設定(**100**ページ)が「入(10分)(15分)(30分)」のときは、設定された時間ごとにチャプターマークが付きます。
※3 ハードディスク(HDD)からビデオフォーマットのDVD-RW/Rに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは1タイトルあたり最大99チャプターです。

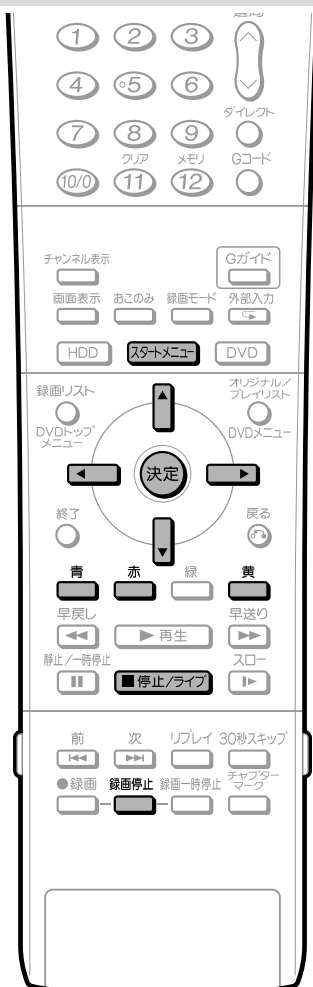
ダビング予約／すぐにダビングする（HDD←→DVD）

高速ダビングする（HDD←→DVD）

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

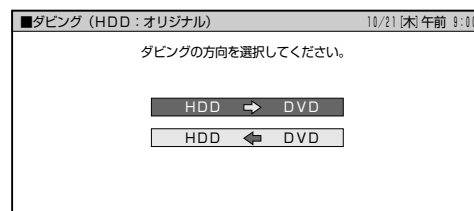
- タイトル単位、またはチャプター単位でダビングすることができます。
- ダビングする前に、**51**～**53**ページの説明をお読みください。

ご注意

- ダビング予約を設定したあとは、ディスクを取り出さないでください。予約の設定が解除されます。
- 「1回だけ録画可能」の番組はチャプター単位のダビングができません。

■ ハードディスク（HDD）からDVDにダビングするときは、録画用ディスク（VRフォーマット、またはビデオフォーマット）を入れてください。

■ DVDからハードディスク（HDD）にダビングするときは、ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを入れてください。

1 スタートメニューで「ダビング」を選び、決定を押す

2 ▲▼でダビングの方向を選び、決定を押す

- ビデオフォーマットのディスクからHDDへダビングするときは、手順**4**に進みます。

3 ▲▼でダビングの種類を選び、決定を押す

■HDDからDVDにダビングするとき

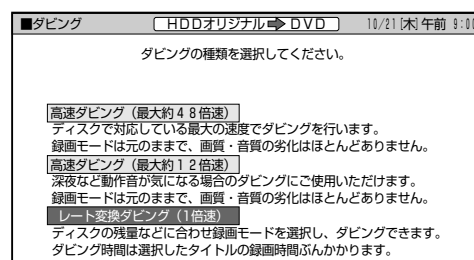
- DVD-RW/R（ビデオフォーマット）のディスクをセットしたとき、高速ダビング優先を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「レート変換ダビング」を選んでください。

■ダビング　HDDオリジナル➡DVD　10/21 [木] 午前 9:00

ダビングの種類を選択してください。

高速ダビング（最大約48倍速）
ディスクで対応している最大の速度でダビングを行います。
録画モードは元のままで、画質・音質の劣化はほとんどありません。

高速ダビング（最大約12倍速）
深夜など動作音が気になる場合のダビングにご使用いただけます。
録画モードは元のままで、画質・音質の劣化はほとんどありません。

レート変換ダビング（1倍速）
ディスクの残量などに合わせ録画モードを選択し、ダビングできます。
ダビング時間は選択したタイトルの録画時間ぶんかかります。

4 ▲▼◀▶でダビングするタイトルを選び、決定を押す

- チャプター単位でダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。
- 決定を押すたびに、ダビング←→ダビング解除となります。
- 複数のタイトルをダビングするときは、引き続きタイトルを選びます。選んだタイトルに番号が付き、番号順にダビングされます。（10タイトルまで選べます。）

レート変換ダビングを選んだときの例

■ダビング　HDDオリジナル➡DVD　10/21 [木] 午前 9:00　G-GUIDE

選択合計時間：1時間00分　DVD残時間：1時間00分　SP

地上A　8　　地上A　8　XP
フジテレビ
10／18 [月] 午後10:00　60分 XP

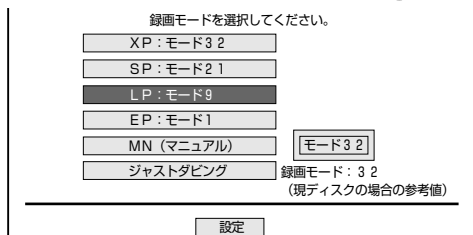
		タイトル名	録画日	時間	モード
①	1	地上A　8　XP	10／18 [月]	60分	XP
	2	地上A　3　SP	10／18 [月]	30分	SP
NEW	3	地上A　8　SP	10／19 [火]	30分	SP
NEW	4	地上A　8　LP	10／20 [水]	120分	LP
	5	地上A　6　XP	10／20 [水]	60分	XP
	6	地上A　8　EP	10／20 [水]	60分	EP

選んだタイトルには、 が付きます。

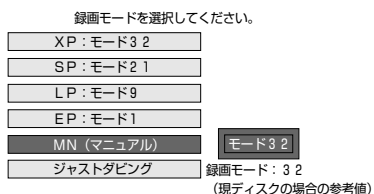
5 黄（選択終了）を押す

- 高速ダビングを選んだときは、手順**8**に進みます。
- レート変換ダビングを選んだときは、手順**6**に進みます。

次ページの手順 6 へつづく

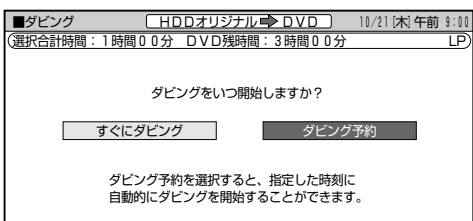
6 [▲▼]で録画モード（画質）を選び、[決定]を押す

- DVDからHDDにダビングするときは、「ジャストダビング」は選択できません。
- 個々のタイトルに対して録画モードを設定することはできません。

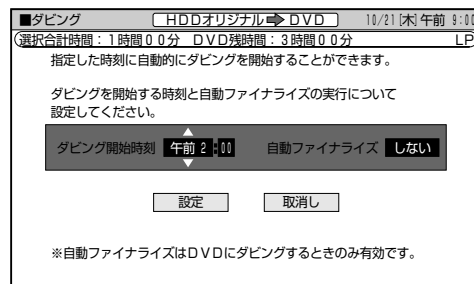
「MN（マニュアル）」を選んだときは

- 「MN（マニュアル）」で[決定]を押します。[▲▼]でモードを選び、[決定]を押します。（32段階で設定できます。）

「ジャストダビング」を選んだときは

- ダビングしたいタイトルが複数（最大10）あるとき、選んだタイトルが1枚のディスクに入りきらないと予測できる場合に、ジャストダビングを選びます。本機が最適な録画モードを選択し、1枚のディスクに収まるようにダビングします。（最長6時間）
- 元の画像より高画質になることはありません。
- ディスクの空き容量がダビングするタイトル（番組）の合計時間より短い場合は、画質を下げてダビングします。特に「1回だけ録画可能」の番組はダビング後、元のタイトルが消去されますのでご注意ください。

7 「設定」で[決定]を押す

8 [◀][▶]で「すぐにダビング」、または「ダビング予約」を選び、[決定]を押す

- **「すぐにダビング」を選んだときは、**手順**12**に進みます。
- **「ダビング予約」を選んだときは、**手順**9**に進みます。

9 ① [▲▼]で「時」を入力し、[決定]を押す
② [▲▼]で「分」を入力し、[決定]を押す

- 設定できる時間は現在から24時間以内です。

10 ダビング先がDVDの場合は、[▲▼]で自動ファイナライズを「する」または「しない」を選び、[決定]を押す

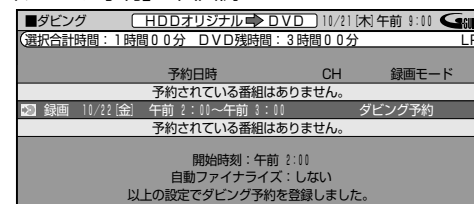
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的にファイナライズ処理が行われ、他のDVDプレーヤーなどでも再生できるディスクができあがります。
- ファイナライズについては、**10、96**ページをご覧ください。

11 [◀][▶]で「設定」または「取消し」を選び、[決定]を押す

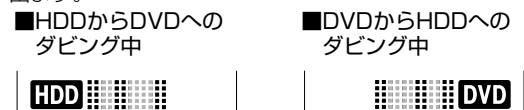
- 「取消し」を選ぶと、手順**9**の開始時刻を入力する画面に戻ります。

12 確認画面で[決定]を押す

- ダビング予約が設定されます。（「すぐにダビング」を選んだときはダビングが始まります。）

「ダビング予約」の画面例

- ダビングの実行中は、本体液晶表示部に次のような表示が出ます。

■HDDからDVDへのダビング中　HDD ▒▒▒▒▒

■DVDからHDDへのダビング中　▒▒▒▒▒ DVD

13 ダビングを止めるときは[録画停止]または[■停止/ライブ]を2回押す

- 本体のボタンでダビングを止めるときは、HDD側・DVD側どちらのボタンを押しても止まります。

おしらせ

- レート変換ダビング中は、ダビング中の映像が再生されます。
- ハードディスク（HDD）に録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをDVD-RW（CPRM対応）にダビングすると、ダビングしたところまでがハードディスク（HDD）から消去されます。

録画・録画予約に失敗したときは

■ 録画ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量がない	• ハードディスク（HDD）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• ダビング中	• ダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。

■ ダビングができない

原因	対応
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量がない	• ハードディスク（HDD）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 録画中／再生中	• 録画中／再生中はダビングできません。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	• DVDに録画した「一回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはハードディスク（HDD）にダビングできません。
• ダビング元にDVD+RW／DVD+R／DVD-RAMを入れている	• 本機でDVD→HDDのダビングに使用できるディスクはDVD-RW／DVD-Rです。 （DVD+RW／DVD+R／DVD-RAMには対応しておりません）

■ 高速ダビングができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）からビデオフォーマットのDVDへ高速ダビングしようとしたとき	• ハードディスク（HDD）へ録画した際、「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画していないタイトルはビデオフォーマットで高速ダビングできません。
• 「高速ダビング」を選んだのに高速でダビングできない	• 高速記録対応のディスク（2倍速、4倍速、8倍速）を使用してください。 ディスクの状態等によっては、高速記録対応のディスクでも速度を落としてダビングする場合があります。 • 「1回だけ録画可能」のタイトルは、高速ダビングを選んでもダビングに多少時間がかかります。

おしらせ

• 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。

■ 録画予約ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない	• 録画用ディスクをセットしてください。
• 録画できないディスクが入っている • ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量がない	• ハードディスク（HDD）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 予約がいっぱいのとき	• 予約を取り消してください。
• ダビング中	• ダビング中は、録画予約が実行されません。ダビングを中止してから録画予約を行ってください。
• DVDディスクを再生している	• DVDディスクを再生しているときは、録画開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへの録画予約が実行されません。（「代理録画」を設定しているときは、ハードディスク（HDD）に代理録画されます。）
• DVDディスクの編集をしている	• DVDディスクの編集中は、録画予約ができません。録画開始時刻の3分前までに編集を中止してください。

おしらせ

• ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。

■ ダビング予約ができない

原因	対応
• 録画予約中、ダイレクト録画中、ハードディスク（HDD）再生中、ディスク再生中のとき	• 録画予約中、ダイレクト録画中、ハードディスク（HDD）再生中、ディスク再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画予約、ダイレクト録画、ハードディスク（HDD）再生、ディスク再生を停止してからダビング予約を行ってください。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約できません。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	• DVDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはHDDにダビング予約できません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• DVDディスクを再生している	• DVDディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへのダビング予約が実行されません。
• ダビング中のとき	• ダビング中はダビング予約できません。

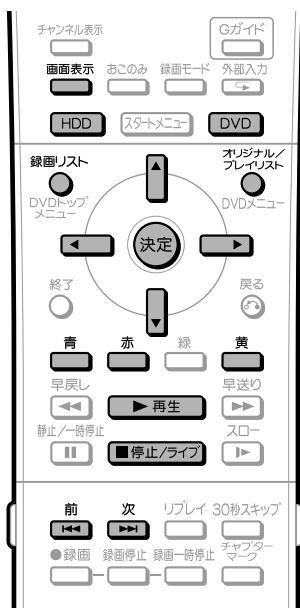
再生する

HDD／DVDを再生する

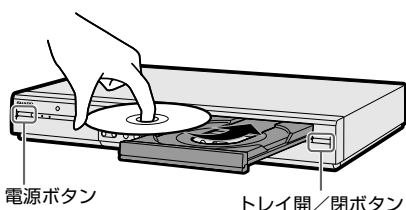
ハードディスク(HDD)やDVDへ録画したフォーマットで、おもにできること／できないこと

	ハードディスク(HDD)	DVD	
		VR録画	ビデオ録画
同時録再	○	○※	○※
スーパーピクチャー	○	○	○

※ DVD録画中のDVDの再生は不可。

	ハードディスク(HDD)	DVD	
		VR録画	ビデオ録画
バーチャルサラウンド	○	○	○
任意のチャプター設定	○	○	×
プログレッシブ再生(525i→525p)	○	○	○

ディスクの入れかた

電源を押して本機の電源を入れます。

トレイ開閉を押してディスクトレイを開け、ディスクトレイにディスクを置きます。

• ラベル印刷面を上にして置きます。
• 両面記録のディスクは、再生したい面を下にして置きます。

トレイ開閉を押してディスクトレイを閉めます。

録画リストから再生する

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

1 ① HDDまたはDVDを押す

• 電源を押し、電源を入れたときは、HDDドライブが選ばれます。

DVD／CDモードに切り換えました。

② DVDを再生するときは、ディスクをセットする

2 録画リストを押す

• 録画リストになります。（録画リストの使いかたについては**59**ページをご覧ください。）
• オリジナル／プレイリストを押すと、プレイリスト（**75**ページ）に切り換わります。

3 ▲▼で、見たいタイトル（またはチャプター）を選ぶ

• 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で見たいタイトル（またはチャプター）を選びます。

■録画リスト（HDD：オリジナル）　10/21 [木] 午前 9:00 GUIDE
HDD残時間：XP 10時間30分
地上A 10　地上A　10　XP
テレビ朝日
10／18 [月] 午後10:00　60分 XP

		タイトル名	録画日	時間	モード
	1	地上A10　XP	10／18 [月]	60分	XP
	2	地上A　3　SP	10／18 [月]	30分	SP
NEW	3	地上A　8　SP	10／19 [火]	30分	SP
NEW	4	地上A　8　LP	10／20 [水]	120分	LP
	5	地上A　6　XP	10／20 [水]	60分	XP
	6	地上A　8　EP	10／20 [水]	60分	EP

• 黄（機能メニュー）を押すと、様々な操作ができます。（**62**ページ）

次ページの手順 4 へつづく

4 決定を押す

- 選んだタイトル（チャプター）から再生が始まります。
  タイトルを選択し再生したときはつづき再生（前回停止した地点より再生）されます。つづき情報がない場合はそのタイトルの先頭から再生されます。
- ハードディスク（HDD）は、タイトルの再生が終わると自動的にライブ映像となります。
- DVDは、タイトルの再生が終わると自動的に次のタイトルを再生します。

5 再生を止めるときは、■停止/ライブを押す

ヒント

- 再生中にカウンターなどを表示させたいときは、画面表示を押します。（**19**ページ）

編集した映像を再生したとき

- プレイリスト（**82**ページ）を作って編集した映像などを再生したとき、シーンとシーンのつなぎ目がきれいに再生できます。（シームレス再生機能）

おしらせ

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

録画終了したときの状態により、最後の数秒間が再生されない場合があります

- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

ご注意

録画先をDVDに設定した録画予約があるとき

- 録画予約開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。
  DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画開始時刻になると、録画予約が解除されます。

タイトル情報欄に表示されるアイコン一覧

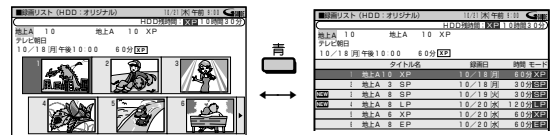
アイコン	説明	
NEW	未視聴のタイトル（再生や編集をしたり、タイトル保護を設定した場合は表示されなくなります。DVD-RW/Rディスクの場合、録画したあとでディスクを一度取り出した場合も表示が消えます。）	
	タイトル保護	
	上書き番組	HDDのみ
	連ドラ録画番組	HDDのみ
	「1回だけ録画可能」の番組	HDDのみ
	高速ダビング優先設定	HDDのみ
	正常に録画されていないタイトル（HDDのみ表示されます。）	

録画リストについて

録画したタイトルを一覧表示する「録画リスト」を使えば、より多彩な再生機能が楽しめます。録画リストでリモコンの青・赤・黄を押すと、次のような機能が使えます。

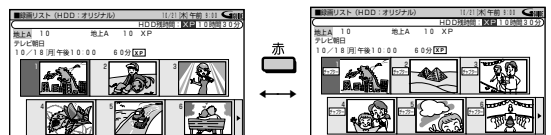
■ 「画面リスト」と「タイトル名リスト」に切り換えられます。

青を押す
「画面リスト」←→「タイトル名リスト」と切り換わります。

青 ←→

- タイトルが7つ以上あるときは、前 次でリスト画面のページを切り換えることができます。

■ 画面リスト表示時は「タイトル単位」と「チャプター単位」に切り換えられます。

赤を押す
「タイトル単位」←→「チャプター単位」と切り換わります。

赤 ←→

- チャプター単位で表示されるのは、選ばれているタイトル内のチャプターです。

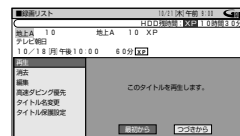
■ タイトル名リストは「新しい順」「古い順」「タイトル名順（英語→50音）」「連ドラ1」「連ドラ2」「連ドラ3」に並べ替えられます。

赤を押した後、▲▼◀▶で並びかたを選び、決定を押す
タイトルが並び替わります。

赤 → ← 決定

- 「連ドラ1」「連ドラ2」「連ドラ3」を選んだときは、連ドラ録画したタイトルが表示されます。（HDDのみ）

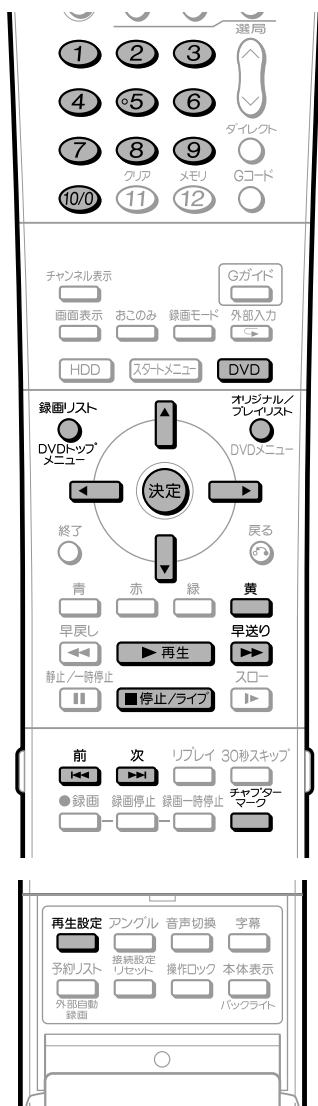
■ 「機能メニュー」を呼び出し、選択したタイトルについて、さまざまな操作ができます。

黄を押す

- 「機能メニュー」について詳しくは、**62**ページをご覧ください。

おしらせ

- 電子番組表（EPG）を使ってDVDに録画予約をした番組や、電子番組表（EPG）を使ってHDDに録画した番組をDVDにダビングしたとき、二 双 字などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。（「＊」表示となります。）

次ページへつづく ▶▶▶

扉内

再生中にチャプターマークを付ける

1 再生中に チャプターマーク を押す

チャプターマークを記録しました。

- チャプターマークが追加されます。

おしらせ

- 再生中にチャプターマークを記録できるのは、ハードディスク(HDD)または、DVD-RW(VRフォーマット)に録画したディスクです。
- 次のような場合は、チャプターマークの追加ができません。
  - ・ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル
  - ・DVD-Rに録画したタイトル
  - ・同時録画再生中(**69**ページ)
  - ・追いかけ再生中(**69**ページ)

つづき再生をする

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD

前回再生を停止したところから、つづきを再生することができます。

▶再生 を押してつづき再生をする

1 再生を停止する

2 ▶再生 を押す

- 前回停止したところから再生が始まります。

録画リストからつづき再生をする

1 録画リスト(**58**ページ)にする

■録画リスト（HDD：オリジナル）　10/21 [木] 午前 9:00 G-GUIDE

HDD残時間：XP １０時間３０分

地上A　１０　　地上A　１０　ＸＰ

テレビ朝日

１０／１８ [月] 午後１０：００　　６０分 XP

		タイトル名	録画日	時間	モード
	1	地上A１０　XP	１０／１８ [月]	６０分	XP
	2	地上A　３　SP	１０／１８ [月]	３０分	SP
NEW	3	地上A　８　SP	１０／１９ [火]	３０分	SP
NEW	4	地上A　８　LP	１０／２０ [水]	１２０分	LP
	5	地上A　６　XP	１０／２０ [水]	６０分	XP
	6	地上A　８　EP	１０／２０ [水]	６０分	EP

2 ▲▼ で再生したいタイトルを選び、決定 を押す

- 前回停止したところから再生が始まります。

はじめから再生したいときは

①録画リストで再生したいタイトルを選び、黄（機能メニュー）を押す

②▲▼で「再生」を選び、決定 を押す

③◀▶で「最初から」を選び、決定 を押す

おしらせ

- DVD-RW(VRフォーマット)ディスクは、ディスクを取り出すとつづき再生が働かなくなります。
- DVD-RW(ビデオフォーマット)の未ファイナライズディスク・DVD-Rの未ファイナライズディスクは、ディスクを取り出したり電源を切ったりするとつづき再生が働かなくなります。
- DVDビデオ・DVD-RW(ビデオフォーマット)のファイナライズ済みディスク・DVD-Rのファイナライズ済みディスク・音楽用ＣＤは、ＨＤＤとＤＶＤの切換操作をする・電源を切る・■停止/ライブ を2回押す・ディスクを取り出す、などを行うとつづき再生が働かなくなります。
- ディスクや再生状態によってはつづき再生が働かない場合があります。

DVD-RW(ビデオフォーマット)／DVD-Rディスクを再生するとき

HDD　DVD RW VRフォーマット　**DVD RW ビデオフォーマット**　**DVD R**　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

ディスクの最初から再生する

1 ［▶再生］を押す
- 1タイトル目から再生が始まります。

タイトルを選んで再生する

1 再生を停止し、［DVDトップメニュー］を押す
- タイトルメニュー画面になります。

- タイトルメニュー画面にならないときは一度再生してから停止し、［DVDトップメニュー］を押します。
- 他のDVDレコーダーで録画し、ファイナライズしたディスクを再生したときは、上の画面とは異なった画面になります。

2 ［▲］［▼］で再生したいタイトル名を選び、［決定］を押す
- 選んだタイトルから再生がはじまります。

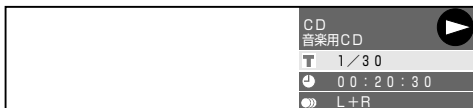
おしらせ
- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズ（**10**、**96**ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」(最大32文字分)の表示となります。

DVDビデオを再生する

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　**DVD VIDEO**　音楽用CD ビデオCD

1 ①［DVD］を押した後、ディスクをセットする
- ディスクによっては、自動的に再生が始まるものもあります。

②［▶再生］を押す
- 再生が始まります。（ディスクによっては、はじめにメニューが表示されるものもあります。画面表示に従って再生してください。）

2 再生を止めるときは、［■停止/ライブ］を押す

ビデオCD／音楽用CDを再生する

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　**音楽用CD ビデオCD**

ディスクの最初から再生する

1 ［▶再生］を押す
- 1曲目から再生が始まります。

2 再生を止めるときは、［■停止/ライブ］を押す

曲を選んで再生する

1 ① ［再生設定］を押す

② ［▲］［▼］で「T」を選び、［決定］を押す

③ 数字ボタンで再生したいトラック番号を選び、［決定］を押す
- 選んだトラックから再生されます。
  例）12曲目を選曲するときは、①→②と押します。
- ［▲］［▼］でも選曲することができます。

2 再生を止めるときは、［■停止/ライブ］を押す

ビデオCDの再生について

- ビデオCDにはメニューに従って再生するプレイバックコントロール（PBC）機能つきのものがあります。

■PBC再生対応ディスク

ディスクをセットした後に［▶再生］を押すと、メニューが表示されます。メニューを使って再生操作をしているときは、
- ［次 ▶▶|］はNEXT（次へ）ボタンになります。
- ［前 |◀◀］はPREVIOUS（前へ）ボタンになります。

メニューから数字ボタンで再生したいトラックを選び、再生します。
例）5番目のトラックを再生したいときは［10/0］→［5］と押します。
（ディスクによって操作が異なります。ディスクに付属の操作ガイドもご覧ください。）

■PBC対応のビデオCDでPBC機能を「切」にして再生したいとき

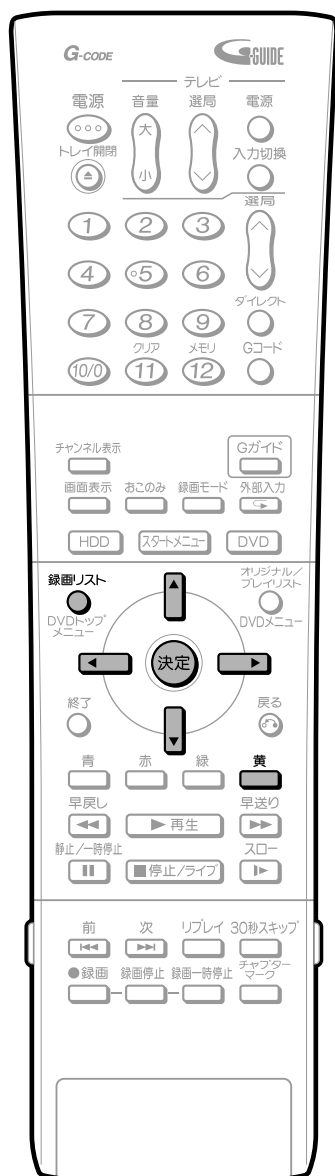
ディスクをセットした後、メニューが表示される前に［早送り ▶▶］を押すと、トラック1から再生が始まります。音楽用のCDと同じように、トラック順に再生することができます。
※ PBCを「切」にして再生しているとき、PBCを「入」にしたいときは［■停止/ライブ］を2回押してから［▶再生］を押すとメニューが表示されます。

次ページへつづく ▶▶▶

「機能メニュー」の使いかた

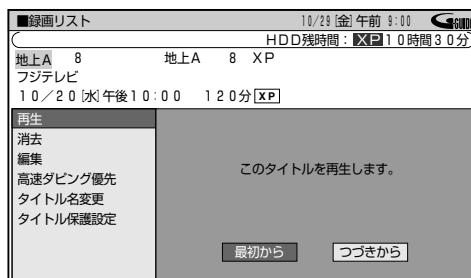
HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R

録画リストから各種機能を呼び出して、タイトルやチャプターの編集などができます。（**機能メニュー**）

- 操作のしかたは、それぞれの参照ページをご覧ください。
- 「機能メニュー」は、録画リストから呼び出します。

1 録画リスト（59ページ）で、再生したいタイトルを選ぶ

- 機能メニューを表示してからタイトル（チャプター）を選ぶことはできません。

2 黄（機能メニュー）を押す

- 録画リストでの切り換え（タイトルリスト／チャプターリスト、オリジナル／プレイリスト）によって、表示される機能は異なります。

◀機能メニュー画面

機能メニューでは、次のような機能を呼び出すことができます。操作について詳しくは、それぞれの参照ページをご覧ください。

■再生
録画リストで選んだタイトル（チャプター）を再生します。

■消去（95ページ）
録画リストで選んだタイトル（チャプター）を消去できます。

■編集（74ページ）
シーンの消去やタイトル一覧で表示されるインデックス画面の変更、チャプターの分割·結合など、タイトルの編集ができます。

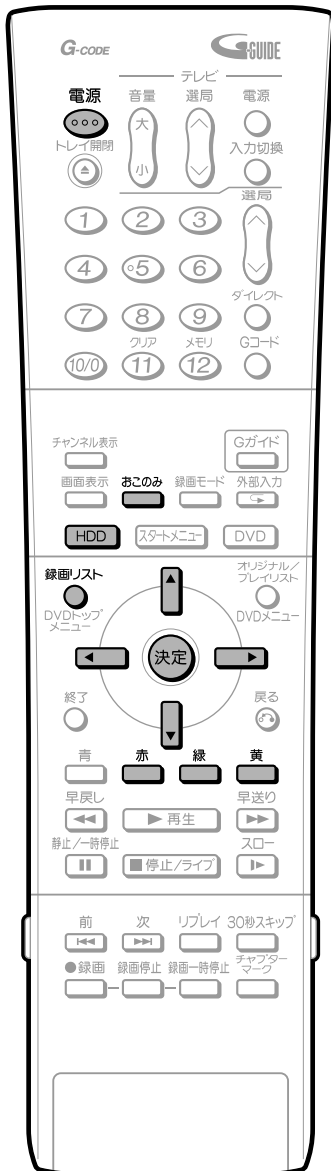
■高速ダビング優先（52ページ）
「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画したタイトルの「高速ダビング優先」を解除します。解除すると、編集時の制限が少なくなりますが、一度解除すると元に戻すことはできません。

■タイトル名変更（90ページ）
タイトル名を自由に変更することができます。番組名など、わかりやすいタイトルに変更しておくと再生するときに便利です。

■タイトル保護設定（92ページ）
タイトルを保護します。
誤って編集や消去をしないようにするときに設定します。

おこのみ番組を見る

HDD DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO 音楽用CD ビデオCD

ハードディスク（HDD）に録画した「おこのみ番組」を視聴するときは、次のように操作します。

1 HDD を押す

- 電源 を押し、電源を入れたときは、HDDドライブが選ばれます。

2 おこのみ を押す

3 緑 を押して「上書き番組」または「連ドラ録画番組」を選ぶ

- 押すたびに切り換わります。

［例］ 上書き番組

4 ▲▼ で見たい番組を選び、決定 を押す

- 再生が始まります。（「連ドラ録画番組」の場合は、最新の番組が再生されます。
- 過去の「連ドラ録画番組」が見たいときは、緑 で連ドラ番組視聴に切り換えたあと、黄（録画済一覧）を押して、▲▼◀▶ で見たいタイトルを選び、決定 を押します。

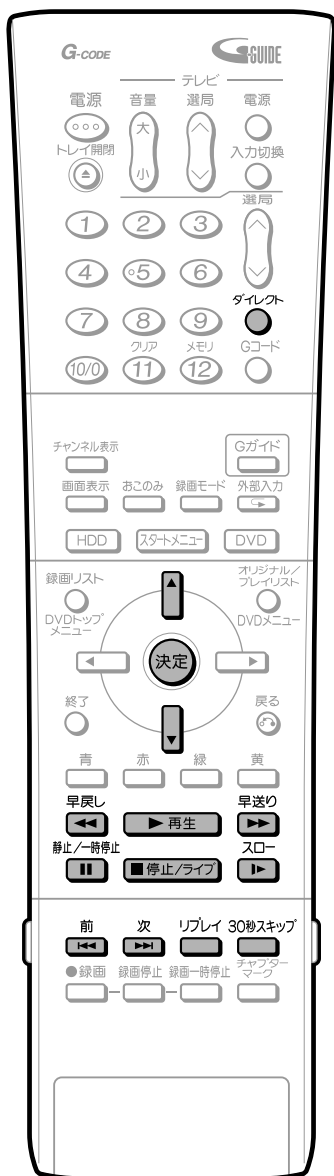
「おこのみ番組」の解除をするときは

1 上の手順4で、赤（おこのみ解除）を押す

- 選んだ番組が、おこのみ を押しても表示されなくなります。選んだ番組が消去されるわけではないので、録画リスト を押すと、「おこのみ番組」を解除した番組を見ることができます。
- 「おこのみ番組登録」（**40**ページ）の設定は解除されません。

ヒント

- おこのみ番組の設定・録画については、**40**、**41**ページをご覧ください。

いろいろな再生

早送り／早戻しする（サーチ）

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

- 再生中の映像を早送り／早戻しして見ることができます。
- HDD・DVD-RW/Rの再生時に （約1.5倍速）で早送りすると、早見・早聞き視聴が楽しめます。

1 再生中に 早送り または 早戻し を押す

［例］ 早送り を押したとき

- 押すたびに次のようにサーチスピードが変わります。

DVDを再生しているとき

（約1.5倍速）→（約8倍速）→（約32倍速）
（早戻しは約2倍速）

ビデオCDまたは音楽用CDを再生しているとき

（約2倍速）←→（約8倍速）

- 音楽用CDの早送り・早戻し中は音声が出ます。ビデオCDの場合は音声が出ません。

2 サーチを解除するときは ▶再生 を押す

- サーチが解除され再生画面になります。
- タイトルをまたぐサーチはできません。（音楽用CDは除く）
- ハードディスク（HDD）の場合は、タイトルの最後までサーチをされると、再生が停止します。

チャプターの頭出しをする（スキップ）

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

チャプターを飛ばすことができます。

1 再生中に 前 または 次 を押す

- 次 を押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
- 前 を押すと、現在のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。2回続けて押すと、前のチャプター（トラック）を頭出しします。
- タイムシフト視聴中は働きません。
- ハードディスク（HDD）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。
- 最後のチャプター（トラック）まで進むと画面に END が表示されます。

スローモーションで見る（スロー再生）

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD

スロー再生ができます。（音楽用CDでは働きません。）

1 再生中に スロー を押す

- 押すたびに次のようにスロー再生速度が変わります。

（約1/2倍速）→（約1/8倍速）→（約1/16倍速）

2 通常の再生に戻すときは ▶再生 を押す

- タイトルをまたぐスロー再生はできません。

30秒スキップする

HDD / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / 音楽用CD ビデオCD

約30秒先にスキップすることができます。CMを飛ばして見たいときなどに便利です。

1 再生中に［30秒スキップ］を押す

- 約30秒先にジャンプします。

リプレイする

HDD / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / 音楽用CD ビデオCD

約10秒前にスキップすることができます。ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

1 再生中に［リプレイ］を押す

- 約10秒前に戻って再生します。

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

HDD / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / 音楽用CD ビデオCD

静止画再生、コマ送り再生ができます。

1 再生中に［静止／一時停止］を押す

- 静止画再生になります。
- 音楽用CDを再生しているときは、一時停止になります。
- 静止画再生中は、本体の再生ボタンが点滅します。

2 ［次］または［前］を押し、「コマ送り／コマ戻し」再生する

- ［次］を押すと、コマ送りされます。
  ［前］を押すと、コマ戻しされます。
- コマ戻し再生は、ビデオCDでは働きません。

3 通常の再生に戻すときは［▶再生］を押す

タイトル／トラックを選んで再生する

HDD / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / 音楽用CD ビデオCD

タイトルやトラックを選んで再生することができます。

1 再生中または停止中に［ダイレクト］を押す

例）停止中に押したときの画面

T ―――／3

- 再生中に押したときは、再生設定画面（**70**ページ）になります。

2 ［▲］［▼］で見たいタイトル（トラック）番号を選び、［決定］を押す

- 選んだタイトル（トラック）から再生が始まります。

ヒント

- 再生設定画面（**70**ページ）でもタイトル番号を選んで再生することができます。

おしらせ

- 音楽用CDの再生では、次の操作ができません。
  スロー再生・コマ送り／コマ戻し

早送り／早戻しについて

- 早送り／早戻し中は、音声と字幕は再生されません。（早見・早聞き視聴、音楽用CDを除く）
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。

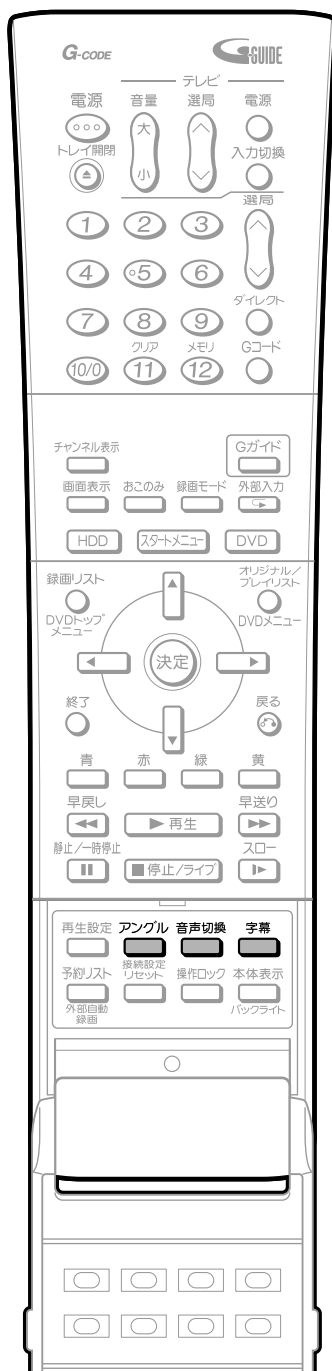
スロー再生について

- タイトルをまたぐスロー再生はできません。タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。

静止画再生／コマ送り再生について

- DVD-RW（VRフォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。

※ DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

次ページへつづく ▶▶▶

音声を切り換える(音声切換)

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

いくつかの音声が記録されているときに、切り換えられます。

1 再生中(放送視聴中)に［音声切換］を押す

- 押すたびに、音声が切り換わります。

二ヶ国語(二重音声)放送を録画した場合:
「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合:
「ステレオ」表示となります。(音声切換はできません。)

DVDビデオ:
現在再生されている音声番号が表示されます。

音楽用CD/ビデオCD:
「L」→「R」→「L+R」

字幕を切り換える

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

いくつかの言語で字幕が記録されているときに、切り換えられます。

1 再生中に［字幕］を押し、字幕を選ぶ

- 押すたびに字幕が切り換わります。
- 字幕がないディスクは「−−」と表示されます。

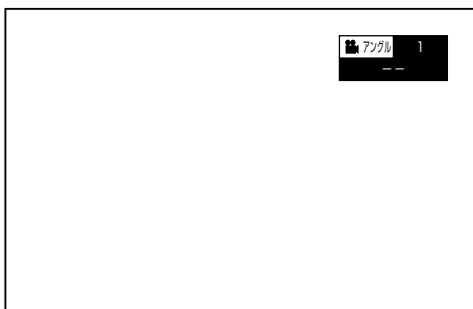
- 字幕を非表示にすることもできます。

アングルを切り換える

HDD | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | **DVD VIDEO** | 音楽用CD ビデオCD

いくつかのアングルが記録されているときに、切り換えられます。

1 再生中に アングル を押す

- 押すたびにアングルが切り換わります。
- 1つのアングルだけで記録されているタイトルは「－－」と表示されます。

もとの映像／アングルに戻したいときは、アングルを何回か押して、もとの映像／アングルを選びます。

アングル表示を出したいとき

- アングルが記録されているシーンでアングルマークを表示させるように設定することができます。
  設定は「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「DVD再生設定」－「アングルマーク表示」で設定します。（**102**ページ）

アングルマーク

ヒント

各機能の表示について

- 字幕、アングル、音声の表示は、5秒後に消えます。

各機能の切り換えについて

- 字幕、アングル、音声は、再生設定画面（**70**ページ）で切り換えることもできます。
- 各機能とも、ディスクによって操作が異なります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

おしらせ

二重音声について

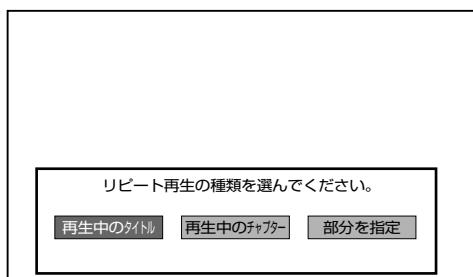
- 次のような場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても、音声切換が働きません。（「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」（**100**ページ）で設定されている音声のみが記録されています。）
  ・ビデオフォーマットのDVD-RWに録画しているとき
  ・DVD-Rに録画しているとき
  ・ハードディスク（HDD）に高速ダビング優先「する」で録画しているとき

くり返し再生する（リピート再生）

HDD / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / 音楽用CD ビデオCD

• 再生中のタイトルやチャプターをくり返し再生することができます。

タイトル（トラック）やチャプターをくり返し見る（リピート再生）

1 くり返し見たいタイトル（トラック）、またはチャプターを選び再生する

2 外部入力を押す

3 ◀ ▶ でリピート再生の種類を選ぶ

- **再生中のタイトル** ･･･ 再生中のタイトルをくり返し再生します。
- **再生中のチャプター** ･ 再生中のチャプターをくり返し再生します。
- **部分を指定** ･････････ タイトルやチャプターの、一部分を選んで再生します。
- 設定せずに解除するときは 戻る を押します。
- ビデオCDや音楽用CDでは、「再生中のディスク」「再生中のトラック」「部分指定」のリピート再生が設定できます。

4 決定 を押す

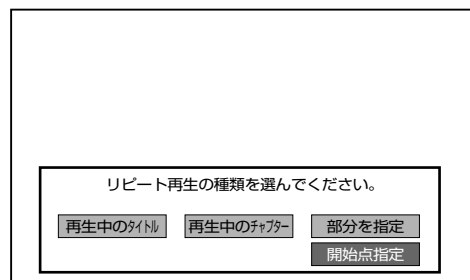
5 通常の再生に戻すときは、外部入力を押す

特定の部分をくり返し再生する（部分指定リピート再生）

1 再生中に、外部入力を押す

2 ◀ ▶ で「部分を指定」を選んで 決定 を押す

3 くり返し見たいシーンの開始部分で 決定 を押す

- 開始部分が記憶されます。

4 くり返し見たいシーンの終了部分で 決定 を押す

- 終了部分が記憶され指定した部分がくり返し再生されます。

5 通常の再生に戻すときは、外部入力を押す

おしらせ

- 部分指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。（音楽用CDは、タイトルをまたいだリピート再生ができます。）

リピート再生について

- PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- 部分指定リピートはマルチアングルの部分では働きません。
- 画面表示を押すとリピートの状況を確認することができます。

同時録画再生機能について

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

ハードディスク（HDD）に番組を録画しながら、ハードディスク（HDD）やDVD、CDを再生することができます。

- HDD内の別の番組やDVD／CDを再生しているときもHDDへの録画は継続されます。
- HDDやDVD／CD再生中に録画を開始することはできません。

HDD録画中に、録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）

1 録画中に 前 を押す

- 録画中の番組がはじめから再生されます。
- 録画内容から追いかけ再生開始までの間にチャプターがある場合は、前 を何回か押して先頭に戻ってください。

2 追いかけ再生中に 早戻し や 早送り を押す

- ボタンを押すたびに、

（約1.5倍速）→（約8倍速）→（約32倍速）
（早戻しは約2倍速）

と切り換わります。

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す

- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

ヒント

- 録画中に次のボタンを押しても追いかけ再生が楽しめます。
  静止／一時停止　リプレイ　早戻し
- 追いかけ再生中に録画禁止映像になったときや録画が12時間となったときは、追いかけ再生が停止します。つづきの映像を見るときは、録画リストから「つづき再生」を行ってください。

HDD録画中に、DVD／CDを再生する　（同時録画再生）

1 HDD録画中に DVD を押す

2 DVDまたはCDをセットし、▶再生 を押す

- HDD内の録画を継続しながら、DVD／CDが視聴できます。

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す

- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

DVD録画中に、HDD内のタイトルを再生する（同時録画再生）

1 DVD録画中に HDD を押す

2 HDD内のタイトルを再生する

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す

- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

HDD録画中に、HDDに録画した別の番組を見る（同時録画再生）

1 HDD録画中に、録画リスト を押す

- 録画リスト（録画された番組の一覧）が表示されます。

2 ▲ ▼ ◀ ▶ で見たい番組を選び、決定 を押す

- 録画リストの操作については、**59**ページもご覧ください。

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す

- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

おしらせ

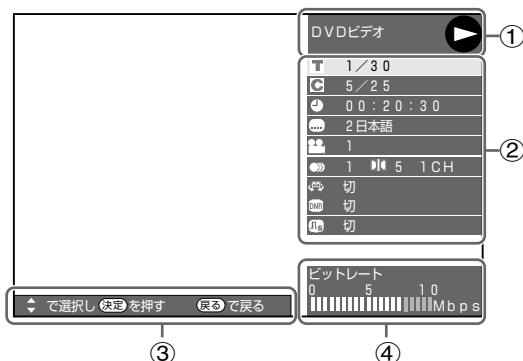
- DVD-RW/Rへ録画しながら、そのDVD-RW/Rの再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。

再生中のいろいろな設定について

再生設定

HDD　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　

字幕やアングルの設定、ダイレクト再生のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。
お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しむことができます。操作はHDD／DVD共通です。

再生設定画面

① **再生状態表示**
動作状態や、ドライブ･ディスクの種類を表示します。

② **設定項目**
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。
録画方式や再生するディスクによって、表示される項目は異なります。

③ **操作ガイド表示**
リモコンボタンでの操作方法を案内します。

④ **ビットレート表示**
テレビ画面に映し出されている映像のデータ量を表します。（ビデオCD、音楽用CDの再生時は、表示されません。）

扉内

再生設定のしかた

1 **再生中に 再生設定 を押す**

- テレビに、再生設定画面が表示されます。

2 **▲▼ で設定項目を選び、決定 を押す**

- 各設定項目の内容は、「設定できる機能」（**71**ページ）をご覧ください。

3 **▲▼◀▶ で設定し、決定 を押す**

- 設定項目によって、操作が異なることがあります。画面の操作ガイド表示に従って操作してください。

4 **再生設定画面を閉じるときは、戻る または 再生設定 を押す**

- タイトル番号や字幕などで「－－」と表示される場合は、そのディスクに選択できるタイトルや字幕が記録されていません。
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。

設定できる機能

タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。
  タイトルの頭出しができます。

チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
  時間による頭出しができます。
- ◀ ▶ で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、▲ ▼ で時間を指定します。決定 を押すと、その時間から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタン（1～10/0）で指定することもできます。

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル番号／映像切換

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

デジタルスーパーピクチャー

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせる、ノイズを減少させるなど、見やすい映像を再現することができます。
- ▲ ▼ で「入/切」を選んだ後 ◀ ▶ でレベルを設定し、決定 を押します。
- レベルは、ソフト側1段階、シャープ側3段階の設定ができます。
- 細かい画像などで、よりくっきりした画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に ▶ を押します。昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくし見やすい画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に ◀ を押します。

DNR

- 再生映像のノイズが気になるときに、ノイズを軽減して見やすい映像にすることができます。LP モードやEPモードなど長時間記録した映像を再生するときは「入」に、DVD ビデオなどノイズの少ないディスクを再生するときは「切」にすることをおすすめします。

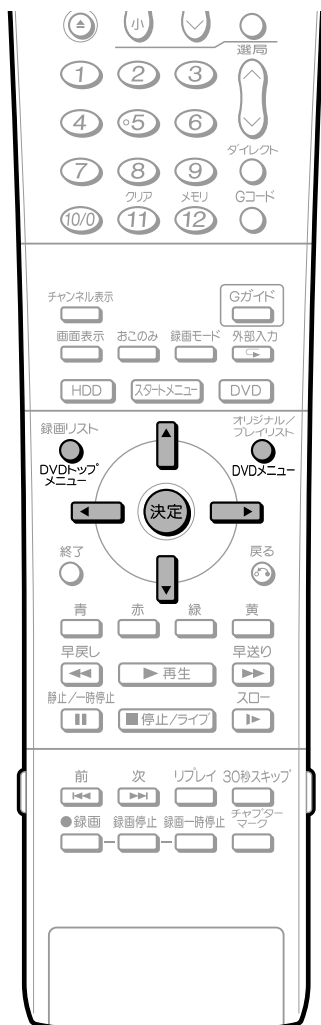
ドルビーバーチャルサラウンド

- ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- 本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。
  ※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®N-2-2™と ● は、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生したときは、効果が得られません。
- 本機とMDを接続してCDをMDに録音するとき、ドルビーバーチャルサラウンドを「入」に設定していると、MDに曲番が付きません。CDをMDに録音するときは、ドルビーバーチャルサラウンドを「切」に設定してください。
- ドルビーバーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - テレビ放送や外部入力を視聴しているとき。
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz/24ビットリニアPCM音声、DTS音声。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声がおかしく聞こえる場合は「切」にしてください。
- レベルの設定はありません。

次ページへつづく ▶▶▶

DVD内のメニューで選んで再生する

HDD | DVD RW VRフォーマット | **DVD RW ビデオフォーマット** | **DVD R** | **DVD VIDEO** | 音楽用CD ビデオCD

- トップメニューやディスクメニューが記録されているDVDビデオディスクの再生方法を説明します。
- トップメニューにはタイトルが記録され、ディスクメニューには字幕や音声言語などのディスクガイドが記録されています。

ヒント

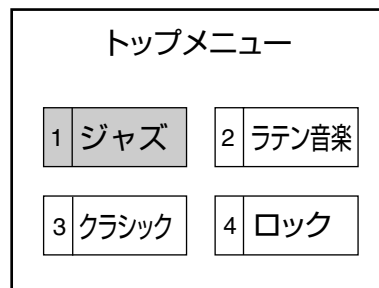
- 本書で説明している手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- DVD-RW/R（ビデオフォーマット）の場合は、ファイナライズを行っていないとトップメニューは表示されません。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによってはトップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは本機の DVDトップメニュー で操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、DVDトップメニュー を押してもトップメニューは表示されません。

タイトルを選んで再生する（トップメニュー）

1 DVDトップメニュー **を押す**

- トップメニュー画面が表示されます。

2 ▲▼◀▶ **でタイトルを選び、** 決定 **を押す**

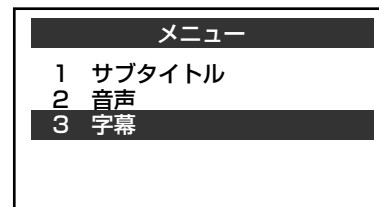
- 選んだタイトルが再生されます。

ディスクガイドを選んで再生する（ディスクメニュー）

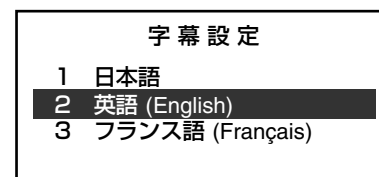
ここでは、例として「字幕」を選択して再生する方法を説明します。

1 DVDメニュー **を押す**

- ディスクメニュー画面が表示されます。

2 ▲▼ **で、「字幕」の項目を選ぶ**

3 決定 **を押す**

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

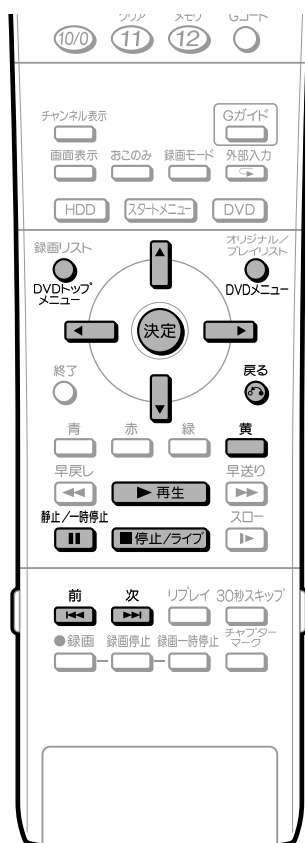
4 ▲▼ **で言語を選ぶ**

5 決定 **を押す**

- 設定した字幕の言語で再生されます。

静止画を楽しむ（JPEG再生）

本機は、CD-R/RW（※DVD）に記録した静止画（JPEGファイル）を再生することができます。
本機で再生できる静止画については、「静止画（JPEGファイル）について」（**12**ページ）をご覧ください。

※ JPEGファイルを再生できるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画し、ファイナライズを行ったDVD-RWディスクです。

- **通常の再生** ‥‥‥ 静止画を1枚ずつ再生します。
- **スライドショー** ‥ 静止画を自動で切り換えて再生します。

静止画を順番に再生する

1 静止画の記録されたディスクをセットし、［▶再生］を押す

- 1枚目の静止画が画面に表示されます。
- ［前］または［次］を押すと、静止画が切り換わります。

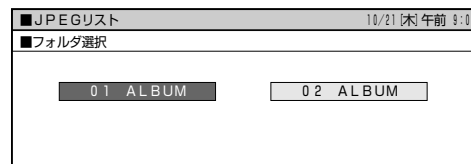
2 静止画再生をやめるときは、［■停止/ライブ］を押す

ご注意

- HDDに静止画をコピーすることはできません。
- HDDへの録画中は、JPEG再生ができません。
- JPEG再生中にHDDへの録画予約が始まると、JPEG再生が解除され録画予約が実行されます。

フォルダを選んで再生する

1 静止画の記録されたディスクをセットし、［DVDメニュー］または［DVDトップメニュー］を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。

2 ［▲］［▼］［◀］［▶］で再生したいフォルダを選び、［決定］を押す

- 選んだフォルダ内の静止画が表示されます。
- ［戻る］を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

3 ［前］または［次］を押すと、静止画が切り換わります

4 静止画再生をやめるときは、［■停止/ライブ］を押す

スライドショー再生をする

① 手順2で［黄］（スライドショー）を押します。
- 選んだフォルダ内の静止画がスライドショー再生されます。

② 一時停止したいときは、［静止/一時停止］を押します。
- ［▶再生］を押すと、一時停止が解除されます。

③ 止めるときは［■停止/ライブ］を押します。
- テレビ放送画面に戻ります。
- 別のフォルダ内の静止画をスライドショー再生したいときは、［戻る］を押します。